

簡易配役	キャラ名	名前読み方	年齢	声優	設定
留学先のヨーロッパで娼婦になったアタシ					
ヒロイン	結穂	ゆいほ	X6	花城かざり	日本人。夏休みに英語学習のためマルタを訪れる。性格は真面目で清楚。ツッコミ役になりやすい。
ヒロイン2	Melissa	メリッサ	X6	遊佐ミコト	アメリカ人。夏休みに一人旅でマルタを訪れる。性格は穏やかだが大人びている。本作のボケ役。
男A	Adolfo	アドルフォ	32	真城由理	マルタ人。陽気でノリが良い。
男B	Benigno	ベニーニョ	46	太陽星輝	マルタ人。女を見る目に自信を持っている。
男C	Celio	チェーリオ	25	中村ろくじ	マルタ人。イタリア料理店のウェイター。
男D	Domiziano	ドミツィアーノ	55	白井風斗	アイルランド人。男連れで旅行に来た。
男E	Eraldo	エラルド	52	黒鐘雪斗	ドイツ人。男友達2人で旅行に来た。
男F	Federigo	フェデリーゴ	52	秋月勇人	ドイツ人。男友達2人で旅行に来た。
男G	Gaudino	ガウディーノ	18	CVなし	オーストリア人。語学留学に訪れた大学生。アニメオタク。

位置指示についてはAYAPRO様のフォーマットに準拠しております <https://ch.nicovideo.jp/ayapro/blomaga/ar1805549>

Excelのオートフィルタ機能により、キャラクターごとのセリフの抽出が簡単にできます。

#### [フィルタのかけ方]

シートの1行目を選択します

”データ”タブの”フィルタ”ボタンを押します

1行目を見出しとして、フィルタがかかります

各見出しセルの右端にドロップダウンボタン(▼)が現れます

#### [セリフ抽出の仕方]

”役”名セルのドロップダウンボタンを押して、

抽出したいキャラクター名のみチェックを入れます

セリフが抽出されます

#### [演技指示のみの抽出の仕方]

文章作成時には、

セリフのみを「」で挟み、

演技指示には「」を挟んでいません。

”文”セルのうち”空白”のみを抽出することで、

「」で挟んでいない演技指示のみが抽出できます

逆に、「」のみを選択することで、

セリフのみが抽出できます

行番号	//位置指示	役	文
シーン1.	マルタ国際空港近くの街	ルア・午後3時	
		ヒロイン	演技指示 竹達彩奈さんの出演作の俺妹の高坂桐乃の声質に寄せて下さると○
		ヒロイン2	演技指示 YouTube雑談の際の自然なリアルJKっぽい声質でお願いいたします
1 //3近		ヒロイン	「ハロー、お兄さん♡パンツ見せるのでお金下さい♡」
2		男A	「え、いきなりどうしたよ？っていうかそれだけで金取るのか？」
3		男A	「お嬢ちゃんのパンツはトップメソンの逸品か何かなのかよ？」
4 //9近		ヒロイン2	「お兄さんお昼休み？アタシが200ユーロでスッキリさせてあげる」
5		男A	「うぉお〜エッロい服着てんねえ…よし決めた、買うよ」
6 //3近		ヒロイン	「わぁあすっごくスタイルよくて美人さんだ あんな子がどうして娼婦やってるんだらう…？」
7 //3近		ヒロイン	「あの…2人がするとこ見ていてもいいですか？」
8 //9近		ヒロイン2	「え…なんで？興味あるの？」
9 //3近		ヒロイン	「アタシ今日マルタに来たばかりで ウリのこと勉強したいの」
10		男A	「お嬢ちゃん、体を売るのはよくねえ 大事にしときな」
		ヒロイン	読み 取り繕っても(とりつくろっても)
11 //3近		ヒロイン	「なっ!?それお兄さんが言えることなんですか！今更取り繕っても遅いですよ！」
12		男A	「へいへい まあ俺は構わないけど、金髪ちゃんはいいのかい？」
13 //9近		ヒロイン2	「別にいいけど でもそっちも恥ずかしいとこ見せてくれないとイーブンじゃないから、スカートたくし上げてて」
14 //3近		ヒロイン	「うぐ…わかったわ！ それくらいお安い御用よ！」
15 //9近		ヒロイン2	「んじゃ…その路地裏でする？」
16 //3近		ヒロイン	「ちょっ…外で始めるつもり？ せめてどこか部屋の中で…電気消して下さい」
17		男A	「お嬢ちゃんのペースに合わせてたら日が暮れちゃう 路地裏で頼む」
		ヒロイン2	読み 手っ取り早い(てっとりばよい)
18 //9近		ヒロイン2	「いいよ、アタシもその方が手っ取り早いから 着いてきて」
19 //3近		ヒロイン	「うう…誰かに見られたら変態だって思われちゃう」
20		男A	「誰がいつ来るかもわからないっていうスリリングがいいんじゃないか！ もうチンポギンギンだぜ！」
21 //9中低い位置		ヒロイン2	「ここでいいかな…まずは口でするね ズボン下げて〜 おちんクンこんにはは〜♡はむうっ」
22 //9中低い位置		ヒロイン2	「んん〜おいひい♡ガッチガチに勃起したチンポらいしゅき♡」
23		男A	「嬢ちゃん俺のチンポをうまいもんでも食うかのようにしゃぶりつきやがるなあ」
24 //9中低い位置		ヒロイン2	「ちゅうちゅる んちゅ じゅる んば じゅっ ちゅちゅう ちゅばあ」
25 //9中低い位置		ヒロイン2	「アタシの唾液でたっぷり濡らして れろおお しゅる ちゅく ちゅ れろん れろお れろ れろん」
26 //9中低い位置		ヒロイン2	「ちゅっちゅ じゅるるん ちゅば ちゅー ぺろぺろ じゅるじゅる んちゅ」
27 //9中低い位置		ヒロイン2	「舌とがらせて敏感な亀頭をイジメてあげる ちろ れろ れろん ちゅく ちろ ちろ れろ れろん」
28		男A	「ティーンエイジャーのブルブルの口マンコの感触やべえ チンポとろけちゃう」
29 //9中低い位置		ヒロイン2	「ちゅる ちゅっぱ ちゅちゅ ちゅばっ めちゅ ちゅぼ ちゅうちゅ ちゅば」
30 //9中低い位置		ヒロイン2	「裏筋も睾丸も余すところなく舐め尽くしてあげるね」
31 //9中低い位置		ヒロイン2	「ふふ ちゅく れろ れろお れろおん れろ れろ れろん」
32 //9中低い位置		ヒロイン2	「ちゅば あむ じゅる ずずず れろん はあはあ ちゅっちゅ」
33		男A	「うぐ！こいつ、経験豊富すぎるだろ…亀頭に舌が絡みついて…」
34		男A	「男が気持ちよくなる部分を知り尽くしてやがる…！」
35 //9極近小声		ヒロイン2	「あつうい吐息吐いてあげたらどうかな はああああああああああ ちゅく はああああああああああああ」
36 //9中低い位置		ヒロイン2	「次はカリ首までぐっぼり啜えてあげる あむ れろ ちゅく れろん れろお れろ れろん ちゅっ れろん」
37 //9中低い位置		ヒロイン2	「んちゅ じゅば じゅば じゅば じゅっぼ じゅるじゅる んんっ ずずず」
38 //9中低い位置		ヒロイン2	「じゅっじゅ れろろれろ んじゅじゅ じゅるる ずずっ じゅっぼ」
39 //9中低い位置		ヒロイン2	「じゅっぼ じゅっぼ じゅるじゅる じゅず じゅぼぼ じゅば じゅば」
40 //9中低い位置		ヒロイン2	「喉奥まで啜え込む深いディープスロートはどう？ んく じゅっぼ じゅる じゅっじゅ じゅぶぶ じゅるん」
41 //9中低い位置		ヒロイン2	「じゅぼん じゅぶ じゅぶ じゅぼ じゅばば ぐぼっ ぺろぺろぺろ」
42		男A	「だ、ダメだ…チンポが根元までしっぽりと包み込まれて全部に快感が襲ってきやがる…！」
43 //9中低い位置		ヒロイン2	「じゅぶう ぢゅうちゅ じゅぞそ じゅず ずずずずず じゅぼ じゅぼ」
44 //9中低い位置		ヒロイン2	「じゅぼ んむう じゅっじゅ じゅちや じゅちや じゅちや じゅく」
45 //9中低い位置		ヒロイン2	「じゅぶ じゅうちゅ んじゅ じゅっぼ じゅるじゅる じゅるる ずずず」
46 //9中低い位置		ヒロイン2	「じゅっぼ じゅぼぼ じゅず ぐぼっ じゅぞそ じゅぶ じゅぶ じゅぶ」
		男A	読み 上目遣い(うわめづかい) フェラ顔(ガオ)
47		男A	「上目遣いのフェラ顔可愛いなあ…畜生！」
48		男A	「こんな整った顔した美人がジュボジュボでけー音立てながらチンポしゃぶってる姿は中々拝めるもんじゃねえぞ！」
49 //9近		ヒロイン2	「ふふ♡ エッチな音出した方が耳でも興奮できるでしょ？ じゅるん ずっず じゅばば じゅぶっ」
50 //9近		ヒロイン2	「ぐぼっ じゅぼ ずぞそ じゅる んっ じゅば じゅば じゅば ずっ」
51 //9近		ヒロイン2	「じゅぼっ じゅっぶ じゅぼっ ずずず じゅうちゅ じゅぶ じゅばば」
52 //9近		ヒロイン2	「お兄さんの我慢汁も合わさって口の中びちょびちょだよ？ ずずず ずっぞ じゅぼぼ じゅっぼ」
53 //9近		ヒロイン2	「じゅずず じゅばっ じゅばっ ぐぼ じゅるん はああ んじゅ じゅぼ」
54 //9近		ヒロイン2	「じゅるっぐっぼ じゅばあ じゅうちゅ じゅっじゅ ずぞそぞそぞ ずちゅ」
55 //9近		ヒロイン2	「ずちゅう じゅばば じゅっぶ じゅば じゅば じゅる じゅぼっ じゅぼ」
56 //9近		ヒロイン2	「バキュームフェラもしてあげる ずっず ずぞそぞそぞそぞ ずずずずず ずっずずず ずずずずずずず」
57 //9近		ヒロイン2	「じゅる ずず ずずずずずずずずず ぢゅぼぼぼぼぼぼぼぼぼ じゅる ぢゅぶぶ じゅぞそぞ」

58	男A	「口の中に竿が吸い込まれていく感覚ハンパねえ！こいつは極上の気持ち良さだ！	」
59 //9近	ヒロイン2	「ぢゅっぽお ぢゅぽぽぽ ずずず ずぞぞぞぞぞぞ んじゅ じゅぶぶ ずずずずず	」
60 //9近	ヒロイン2	「ずずずずず ずぞぞぞぞぞぞぞ ずっずっずっず ずぞぞぞぞぞぞ ずっずっず ぢゅぽっ ぢゅぽぽぽぽ	」
61 //9近	ヒロイン2	「じゅじゅじゅじゅじゅ ずっず ごくん ずずずずずずず ぢゅっぽ ずぞぞぞぞぞぞ	」
62 //9近	ヒロイン2	「じゅるる じゅぞ じゅぞぞぞぞぞぞ じゅっぽ ずぽぽぽぽぽ ずる ずぞぞぞぞぞ ふう〜 いい感じね	」
63 //9近	ヒロイン2	「上下に動かしてカリ首の段差いっぱい刺激してあげる	」
64 //9近	ヒロイン2	「じゅば じゅぽじゅぽ ずちゅう んじゅ ずず んぐ じゅっぽ	」
65 //9近	ヒロイン2	「じゅる んん じゅば じゅっぽ じゅっぽ じゅっぽ じゅっぽ んじゅ	」
66 //9近	ヒロイン2	「じゅるる じゅばあ じゅう ずぞぞ ずぞぞぞぞぞぞ じゅうう じゅっぽ	」
67 //9近	ヒロイン2	「ずっちゅ んじゅ じゅぽぽ じゅじゅう んじゅ じゅっぽあ んんっ	」
68 //9近	ヒロイン2	「じゅっぶ じゅぽっ じゅぽっ ずずず じゅぶ じゅるん じゅばあ	」
69	男A	「おお…ヤベェ…もうイキそうだわ…おう！イ、イク！ このまま嬢ちゃんの口の中にぶちまけちまう！	」
70 //9近	ヒロイン2	「ジュボッ ジュボッ ジュボッ ジュボッ ジュボッ ジュボッ	」
71 //9近	ヒロイン2	「んぐっ…んぐっ…ゴックン…お兄さんもうイツちゃったの？ざーんねん	」
72	男A	「まさか口だけでイカされるとは思わなかったわ 嬢ちゃんテクすげえな	」
73 //9近	ヒロイン2	「アタシのアソコはもっと気持ちいいって評判だけどね	」
74	男A	「何だって！ますます最後までやれなかったのが惜しいな	」
75	男A	「まあいいだろう サービスで200ユーロ全部持っていけ	」
76 //9近	ヒロイン2	「ありがと それで、アタシはまだいけるけど そこの物陰にいるお兄さんも出てきたら？	」
77 //3近	ヒロイン	「ええ！誰かいたの？	」
78	男B	「気づかれちゃあ仕方ねえな お宅らが楽しんでるところはバッチリ覗かせてもらったぜ	」
79 //9近	ヒロイン2	「お兄さんも遊んでく？	」
80	男B	「ああ、そのつもりだが、俺はこの緑の髪のお嬢ちゃんをかうぜ！	」
81 //3近	ヒロイン	「ア、アタシ？どうして？	」
82	男B	「俺にはわかるぞ…お嬢ちゃん、まだ処女なんだろう？	」
83	男B	「俺は素人を見抜くのが上手いんだ	」
84	男B	「で、どうだい？嬢ちゃんさえよければ特別に500ユーロ出してもいいぞ？	」
85 //3近	ヒロイン	「そんなにくれるの？お金はありがたいけど、まだ心の準備が…」	」
86	男B	「ほら、うだうだしてたら観客が来ちまうぜ？さあ金を受け取れ！	」
87 //3近	ヒロイン	「うう…アタシの大事な初めてが失われるのね	」
88	男B	「よし、交渉成立だな！おっぱいめるとするか！	」
89	男B	「それにしても胸もケツもデケェし、いい体してんなあ？	」
90 //3近	ヒロイン	「パパママ健康に生んでくれてありがと	」
91 //3近	ヒロイン	「今まで男の人にじろじろ見られてきたこの体が今役に立ちます	」
92	男B	「そんじゃ服脱がすぜ… おほお!?こんなうまそうなムチムチおっぱいを好きにできるとかマジかよ…！	」
93	男B	「つーかここまで綺麗なパフィーニップルだと手をつけるのがもったいねえな！	」
94 //3近	ヒロイン	「やん！恥ずかしいこと言わないでえ！ べ、別に見るだけで終わってもいいからな？	」
95	男B	「まさか！ありがたく頂くことにするわ！	」
96	男B	「べろっ ちゅく ちゅる くち んりゅ んりゅ ちゅううう じゅる	」
97	男B	「くちゅ れろお ちゅ ちゅう んちゅ ちゅるる じゅっ ふうううう〜	」
98	男B	「ちゅば ちゅぶぶ ちゅ れろ れろ ちゅば れりゅ ちゅぶ れろん	」
99	男B	「ちゅちゅう ちゅ ちゅば ちゅう れろ ちゅうううばっ むちゅ ちゅう	」
100	男B	「ちゅばば れちゅ れろ ちゅ れろお ちゅっば ちゅう ちゅる ちゅぶ	」
男B 演技指示 はああああ〜（吐息）			
101	男B	「おふう はああああ〜 にちゅ ちゅちゅ れろ ちゅう ちりゅ	」
102	男B	「ちゅっぶ ちゅば ちゅう れろ ちゅ ちゅばん れろ れろ れろ	」
103 //3近	ヒロイン	「あっ ふわあん んう あん んあ んあん はああ あああ ん あう	」
104 //3近	ヒロイン	「はふう ひっ あん んく いやあ んっ ああ あひ んん あん ひゃん	」
105 //3近	ヒロイン	「あん んあ はああ ふうん ああん ひゃ はひ ん あん あん やああ	」
106 //3近	ヒロイン	「んはあ あん ふああん あん んああ んん あっ あん あんう あん	」
107 //3近	ヒロイン	「ひゃん んんう ひっ んく あん あん いやあ あん んひい やん	」
108 //3近	ヒロイン	「あん ん ふうう あひ ひゃあ あん あん んああ ううん ふわあ んあ	」
109 //3近	ヒロイン	「あん やああ んんう あん あん あん んひい あっ ひぐ あん	」
110	男B	「吸いつく度にピクピク反応しやがって可愛いなあ…	」
111	男B	「ちゅく んちゅ れろ んっ れろん ちゅる ちゅ ちゅく むちゅう	」
112	男B	「ちゅっちゅ れろ ちりゅ ちゅう れろお ちゅっぶ ちゅばん ちゅう	」
113	男B	「全く、ただでさえデケェ乳首をピンピンに勃起させて感じまくってるじゃねえか	」
114 //3近	ヒロイン	「乳首の周りを舌でなぞられるとソクゾクきちゃう	」
115 //3近	ヒロイン	「あん あん あああ んうう ふわ あん ひゃん はあああ あひ あん	」
116 //3近	ヒロイン	「んああ あん んく はああ ひゃあ あん ひぐ んんう あん あん	」
117 //3近	ヒロイン	「音を立てて舐められると耳までエッチな気持ちになる	」
118	男B	「もうそろそろ十分責めただろ、おら、クリイジメてやるからイツちまえ	」
119 //3近	ヒロイン	「マグマみたいに熱い波が一気に押し寄せてくる！気持ちいいのきちゃう！	」
120 //3近	ヒロイン	「あんっ あんっ あっ ああああああああああああ	」

121 //3近 ヒロイン 「 はああ はあ はあ はああ はあ 」  
122 男B 「 ぐったり絶頂の余韻に浸ってて可愛いなあおい だが本番はこれからだぞ 」  
123 男B 「 今度は俺のペニスでお嬢ちゃんのエロマンコがグチョグチョになるまでファックしてやるからな 」  
124 //3近 ヒロイン 「 待って、まだ動けな…ひぐっ!?おちんちん挿れられちゃったあ 」  
125 男B 「 初めてのセックスなら騎乗位とか対面座位みたいな女性優位な体位だと痛みが和らぐだろ? 」  
126 男B 「 あと、緊張したら体が強張っちゃうからな、リラックスさせてやるよ 」  
127 男B 「 んむっ れろ ちゅく ちゅば ちゅっぶ ちゅ ちゅっちゅ ちゅう 」  
128 男B 「 ちゅぶ ちゅば ちゅく ちゅ ちゅう ちゅっぱ ちゅぶぶ ちゅう 」  
129 男B 「 ちゅく れろ れろ ちゅば れろ ちゅっぶ ちゅ ちゅく ちゅばば 」  
130 男B 「 れろ ちゅっぶ れちゅ ちゅるる ちゅ ちゅば ちゅ れろ れろ 」  
131 //3近 ヒロイン 「 ちゅる ちゅく れろ ちゅっぶ ちゅば ちゅ ちゅる ちゅば れろ 」  
132 //3近 ヒロイン 「 あんっ…優しいキス…唇と舌の暖かさが伝わってくる…ちゅく ちゅぶ れろ 」  
133 //3近 ヒロイン 「 それに包み込むように抱き締められるの心地いいな…ちゅっぶ ちゅば ちゅ 」  
134 //3近 ヒロイン 「 れろ ちゅく れろ ちゅるる ちゅ れろ れちゅ ちゅば ちゅぶぶ 」  
135 //3近 ヒロイン 「 ねえ…もう落ち着いたから動いていいよ 」  
136 男B 「 いいのかい?じゃあ動くぜ…そらっ! 」  
137 //3近 ヒロイン 「 んっ あん んうう あっ あん あん はああ ひい あん あん ふわあ 」  
138 //3近 ヒロイン 「 あん ひゃあ あん あひ ふぐ んく あん あん あん あん はう 」  
139 //3近 ヒロイン 「 あん はああ はん あん んあ んん あん んひ ん あん ふぐ あん 」  
140 //3近 ヒロイン 「 ひゃひ あん あん はああ んんう ふわあん あん ひゃあ あん んく 」  
141 //3近 ヒロイン 「 ひん あん んああ あん んひ あふ あん あん あん あん はああ 」  
142 //3近 ヒロイン 「 ひゃん ああ んん んく あん あん あん ひいぐ ん あん んひ 」  
143 //3近 ヒロイン 「 あん はああ んん あん ふわあ あん あん あん あん はあん 」  
144 //3近 ヒロイン 「 ひゃひ あっ んんう あん はああ あん あん ふうう んく あん 」  
145 //3近 ヒロイン 「 あん ふわあん はああ あひ んああ あん ひい あん ん あん 」  
146 男B 「 ああ気持ちええ…!そろそろいく、中に出すぞ! 」  
147 //3近 ヒロイン 「 ちょ、中に出すって、本気!?さっきまでの優しさはなんだったの!? 」  
148 //3近 ヒロイン 「 でもなんでだろ…嫌なのに抵抗できないっ…! 」  
149 //3近 ヒロイン 「 ああ あん だ、だめ、生で中出しされちゃう やああ あん ふわあっ 」  
150 //3近 ヒロイン 「 あひ あん んうう あん はああ だめ やっ やあああああああん 」  
151 //3近 ヒロイン 「 はあ はああ はあ はあ はあ 中にいっぱい精液出されちゃった 」  
152 男B 「 嬢ちゃんとのファックとってもよかったぞ 」  
153 //3近 ヒロイン 「 私も初めてだったけどドキドキしてたせいか、あんまり痛くなかったかも… 」  
154 //3近 ヒロイン 「 というかちょっとだけ気持ちよかったのかな 」  
155 //3近 ヒロイン 「 …っ!〜〜バカ!なんで中出しされてお兄さんに感謝しなきゃいけないのよ!? 」  
156 男B 「 ははっ…まあとにかくこれで嬢ちゃんも一人前の女になれてよかったじゃねえか!これから楽しめよ! 」

シーン2.		首都 バレッタ 市街地 Il Ristorantino Italiano・午後7時	
	ヒロイン	発音[ɑ̃]喉の奥の方から"ア"と発音する[æ]"ア"と"エ"を同時に言う	
1	男C	「 Here is your spaghetti with mussels, clams and shrimp. 」	」
	ヒロイン	発音[wáʊ]ワウ！[ðɪs]ズイス[lʊks]ルックス['æpətáɪzɪŋ]アペタイジング！	
2 //3近	ヒロイン	「 Wow! This looks appetizing! 」	」
3	男C	「 Yes, we use fresh seafood just caught in the ocean nearby. 」	」
4	男C	「 Have you received all your meals? 」	」
	ヒロイン	発音['θæ'ŋkju]スェアンキュー[évriθɪŋ]エヴリスィング[ɪz]イズ[fáɪn]ファイン	
5 //3近	ヒロイン	「 Thank you. Everything is fine. 」	」
6	男C	「 Let me know if you need anything. Enjoy your meal. 」	」
	ヒロイン	演技指示 はむ んむ のセリフは食べながらっぽく	
	ヒロイン2	演技指示 はむ んむ のセリフは食べながらっぽく	
7 //3近	ヒロイン	「 それじゃあいいただきま〜す！もぐもぐ…んぐっ…んん〜！んまあ！ 」	」
8 //9近	ヒロイン2	「 んで、なんでアタシ今アナタと一緒に…はむっ…夕飯を囲んでるのかしら？ 」	」
9 //3近	ヒロイン	「 まぁまぁメリッサ、せっかく一緒に体売った仲なんだし仲良くしよーよ！ 」	」
10 //9近	ヒロイン2	「 だからって、ほぼ初対面なのに…んむっ… 」	」
11 //3近	ヒロイン	「 はむっ…だって旅の仲間がいた方が絶対楽しいじゃん！ 」	」
12 //3近	ヒロイン	「 はむはむっ…現地での出会いは大切にしたいの！ 」	」
13 //9近	ヒロイン2	「 というか結穂って観光客？ 」	」
14 //3近	ヒロイン	「 アタシは夏休みだけの短期語学留学…はむっ 」	」
15 //3近	ヒロイン	「 …のつもりだったんだけど、財布を持ってくるのを忘れちゃってね… 」	」
16 //3近	ヒロイン	「 はむっ…何もなく帰るか迷ってたところだったの 」	」
17 //9近	ヒロイン2	「 はむっ…その状況で売春するっていう選択肢が出てくるのがすごいよ 」	」
18 //3近	ヒロイン	「 まぁ行ききの飛行機の中でとんでもない洗礼を受けたからね…はは 」	」
19 //3近	ヒロイン	「 んぐっ…メリッサは旅行で来たの？ 」	」
20 //9近	ヒロイン2	「 そうよ、夏休みにバカンスでね…はむっ 」	」
21 //9近	ヒロイン2	「 せっかくの休みに勉強漬けっていうのも退屈だから、一人で羽を伸ばしにきたの 」	」
22 //3近	ヒロイン	「 うう、一人でっていう部分を強調しないでよぉ〜！ 」	」
23 //3近	ヒロイン	「 でもメリッサ海外なのに一人でも心細くないんだね？ はむっ…同い年なのに世慣れてるなぁ 」	」
24 //9近	ヒロイン2	「 マルタはヨーロッパの中でも治安がいい方だからね、はむっ…デンマークやエストニアもいいけど 」	」
25 //3近	ヒロイン	「 そうそう、こうして夜に気軽に出かけられるのもいいとこだし、何より街並みがすごく綺麗だよね！ 」	」
26 //9近	ヒロイン2	「 はむはむっ…バレッタの街並みは確かにマルタの見どころの一つよね 」	」
27 //9近	ヒロイン2	「 街全体が世界遺産に登録されてて、 」	」
28 //9近	ヒロイン2	「 中世に造られた石造りの建物や城壁なんかがそのまま残ってるんだっけ 」	」
29 //3近	ヒロイン	「 そうねえ、目の前の景色に心を奪われて、中世の雰囲気にとっぴりつかれるよね 」	」
30 //3近	ヒロイン	「 はむっ…あぁ〜ほんとマルタに来てよかった〜 」	」
31 //9近	ヒロイン2	「 でも結穂、アナタ明日からどうするの？お金だってもうないんでしょ？ 」	」
32 //3近	ヒロイン	「 そりゃまぁ、体で稼ごうかなと…はむっはむっ… 」	」
33 //3近	ヒロイン	「 それで提案なんだけど、メリッサ、アタシ達2人組で行動するっていうのはどうかな？ 」	」
34 //9近	ヒロイン2	「 そう言ってくると思ったわ…ハァ〜…初対面だから遠慮したいとこだけど、まぁ結穂ならいいかな 」	」
35 //3近	ヒロイン	「 ほんと！メリッサありがと！大好き！ 」	」
36 //9近	ヒロイン2	「 足手まといは御免だけど、アナタそこそこ可愛いし、英語も話せるみたいだしね 」	」
37 //9近	ヒロイン2	「 はむっ…それに、たとえ治安がいいとはいえ、連れがいることに越したことはないから 」	」
38 //3近	ヒロイン	「 はむっ…可愛いって、メリッサこそだよ！美人すぎて芸能人かと思っちゃった！ 」	」
39 //9近	ヒロイン2	「 あら…別に大した人間じゃないのよ…はむっ 」	」
40 //9近	ヒロイン2	「 まぁとにかく、しばらくは2人で過ごすってことで、これからよろしくね結穂 乾杯っ 」	」
41 //3近	ヒロイン	「 うん、よろしくね、メリッサ！乾杯！…ごくごくごく… 」	」
42 //3近	ヒロイン	「 んんん〜♡このワイン熟した果実のコクがたまらないね〜ははは 」	」

## シーン3. コミノ島 ブルーラグーン・午後1時

1 //3近 ヒロイン 「 うう〜ん海風が気持ちいい〜！最高のセックス日和だね〜！ 」  
2 //9近 ヒロイン2 「 おお〜オースム！ここまで綺麗な海だとアタシもテンション上がるわー！ 」  
3 //9近 ヒロイン2 「 って結穂、それを言うなら海水浴日和でしょ 」  
4 //3近 ヒロイン 「 ははっ、それぞれ！いやぁコミノ島までフェリーに乗ってきた甲斐があったね 」  
5 //3近 ヒロイン 「 透き通るような透明度で、水の上に浮かんでるボートがホントに宙を浮いているように見えるもん！ 」  
6 //9近 ヒロイン2 「 浮き輪に乗ってのんびり過ごすだけで心癒されそう とはいえ今日は稼ぐのが一番の目的だけど 」  
7 //3近 ヒロイン 「 あ、そうだったね それでメリッサ、今日はどうやってお客さんを探すの？ 」  
8 //9近 ヒロイン2 「 それは、すれ違った人に見えるように肌にキャッチフレーズを書くの ほら結穂、お腹出してみて 」  
9 //3近 ヒロイン 「 ええ？うん…ひゃあん！メリッサくすぐったいって！ 」  
10 //9近 ヒロイン2 「 いいからいいから〜！はい、ティーンクリームパイ〜っと 」  
11 //3近 ヒロイン 「 ちょ、メリッサ…10代なのは間違っていないけど、クリームパイって生で中出しOKってことでしょ！ 」  
12 //3近 ヒロイン 「 何とんでもないこと書いてるのよ！ 」  
13 //9近 ヒロイン2 「 だってソッチの方が気持ちいいじゃない？ 」  
14 //3近 ヒロイン 「 気持ちいいとかそういう問題じゃないし！ 」  
15 //9近 ヒロイン2 「 まあでもコレ油性マジックだから消えないし♡ 」  
16 //3近 ヒロイン 「 ハァっ…？全く、いいわ、お返しにメリッサのキャッチフレーズは私が書いてあげるから… 」  
17 //3近 ヒロイン 「 コックスラット、最上級のヤリマン女って、よし 」  
18 //9近 ヒロイン2 「 結穂って意外と下品な言葉使うのね 」  
19 //3近 ヒロイン 「 なんだろ〜価値観が染まってきたのかもね 」  
20 //3近 ヒロイン 「 ああ、さっそく通りすぎる人達に注目され始めてる 」  
21 //9近 ヒロイン2 「 まだまだ足りないわ、ねぇ結穂、もっと注目されたくない？ アタシいい方法知ってるの 」  
22 //3近 ヒロイン 「 へえ、それってどんな？ 」  
23 //9近 ヒロイン2 「 ふふっ、ここでみんなにオナニー見せつける 」  
24 //3近 ヒロイン 「 お、お、オナニーって正気!?そんなことしたらホントに淫乱だって思われちゃう！ 」  
25 //9近 ヒロイン2 「 そんなの今更でしょ、それに、こんな綺麗で開放感あるビーチでマンコいじったら絶対気持ちいいわよ 」  
26 //9近 ヒロイン2 「 ほら結穂、ローション出して 」  
27 //3近 ヒロイン 「 うう、人としての一線を越える気がする…はい、ローション 」  
28 //9近 ヒロイン2 「 ありがと、じゃあ液体をいっぱい体に垂らして…全身に塗りたいくるわ 」  
29 //9近 ヒロイン2 「 腕 足 んっ あん おっぱい あん んん ああん マンコにも、満遍なく 」  
30 //9近 ヒロイン2 「 んっ ん んむ あん んう あん ああん はあ あん んう んん んああ 」  
31 //9近 ヒロイン2 「 ああ はん はあ はあ ああん 露出気持ちいい〜 あん うう あん ああ 」  
32 //9近 ヒロイン2 「 あん んふ はひ あん んう んああ ふああ あん ひゃ ああっ あん んあっ 」  
33 //9近 ヒロイン2 「 んう あん あん あん あん んくっ ひい いい あうう あん んううう 」  
34 //9近 ヒロイン2 「 んあ ひん ああ あっ んく はあ あん あん い ひい ああん んっ あん 」  
35 //9近 ヒロイン2 「 ああん はあ んっ あん あああ んんう んっ うう んっ あん あん あん 」  
36 //9近 ヒロイン2 「 ああ はああ んうう あん あん あん んああ ひん んん あん んく あん はああ 」  
37 //9近 ヒロイン2 「 んひっ あん んん んああ ひゃあ あん あん んく んん んんう ふああ あん あん 」  
38 //9近 ヒロイン2 「 あく んん あん あん あん あん んああ あん んんう はあん んふうう あん 」  
39 //9近 ヒロイン2 「 あん あん んひっ んああ はあん んく んん あん あん あん んはあ んんう 」  
40 //3近 ヒロイン 「 あ、アタシも…おっぱいとオマンコ出して…ああ、みんなに見られてる んんっ 」  
41 //3近 ヒロイン 「 恥ずかしい、でももっと注目されたい あん あっ んっ やあ ああっ い ひん 」  
42 //3近 ヒロイン 「 乳首もクリも、外気に触れて勃起しちゃうってっ すごくゾクゾクしてるう んああ 」  
43 //3近 ヒロイン 「 マンコから愛液とまらないよぉ はうう ふわあ あん ひゃあ ん んうあう 」  
44 //3近 ヒロイン 「 あん ひゃあ んああ あん はあ ひゃん あっ んん んああ あん あひい 」  
45 //3近 ヒロイン 「 んふう んん ふああ あん んああ んく うう あん はうん あん あんんっ 」  
46 //3近 ヒロイン 「 ひう んあん ああ んあん んふう ん はああ んう あん んんああ やああ 」  
47 //3近 ヒロイン 「 んっ んああ あん ふうん あん あん あん やっ んひ はふう あん 」  
48 //3近 ヒロイン 「 ああん んうう くうん ふわあ ひゃ ああん はひ やん うう んん はん 」  
49 //3近 ヒロイン 「 んああ んくう ひい あん あん あん あん ああ はああ ふああ んふ 」  
50 //3近 ヒロイン 「 ああん んふうう んく あん あん あん ひぐ あん ふわあ んんう あん あん 」  
51 //3近 ヒロイン 「 あん あん あん あん んはああ んうう んん あん あん んく あん はああ 」  
52 //3近 ヒロイン 「 ふあん んん あん んんう あん あん んああ はう あん あん あん ううん 」  
53 //3近 ヒロイン 「 んひっ んああ あん あっ んんう あん あん んく あふうう あああ んん あん あん 」  
54 //3近 ヒロイン 「 くひい ひゃあ あん んんう あん あうう あん はああ やああ 」  
55 //9近 ヒロイン2 「 クリの突起撫でたりつまんだりして んっ んああ すごい体火照ってる 」  
56 //9近 ヒロイン2 「 んふう ふああ あん あん んうう ひゃあ あん あん はああ ふううん 」  
57 //9近 ヒロイン2 「 んく あああ ひいん マンコの奥からとろけるような快感が込み上がってくる 」  
58 //9近 ヒロイン2 「 早く中にチンコ入れたい あん ん やああ 喘ぎ声沢山出されて辱められたい 」  
59 //9近 ヒロイン2 「 んっ あうう あひ はん ふわあ んん んふう はふう んん ふああ あん 」

60 //9近 ヒロイン2 「 ますます昂ぶってきたあ あん あん アタシもうすぐイケそう やああ んんう 」  
61 //9近 ヒロイン2 「 ねえ結穂も一緒にイコ？ んっ いいよね？ あっ ひゃん ひっ んああ あん 」  
62 //9近 ヒロイン2 「 いやん あん あん ん ふわん ひゃん はふう ううん あん あん あん 」  
63 //9近 ヒロイン2 「 んんう んく はああ あん あん んふう はああ うう はひ んはあ あん 」  
64 //9近 ヒロイン2 「 ひゃあ んんう あん あん あん んああ ふわああ ひいん はああ ふあん 」  
65 //9近 ヒロイン2 「 ああん あん あん んく ああ んうう ひゃあ あく あん あん あん んああ 」  
66 //9近 ヒロイン2 「 んふうう んく あん あん あん あん んああ あく はああ んひい んんう 」  
67 //9近 ヒロイン2 「 あん あん あん んああ やん ひぐ んんあ ふうう あん あん んああ あああ 」  
68 //9近 ヒロイン2 「 あん やああ あん あひ くうう んん んくう はうう あん あん んひい 」  
69 //3近 ヒロイン 「 はああ あく あん あん あん んんう あん ふわああ はう あん あん あん 」  
70 //3近 ヒロイン 「 ああん んう あああ んく はひ あああ あん あん あん はふう んひい んく 」  
71 //3近 ヒロイン 「 んうう はああ んく あん あん んっはあ はん んひ あん んんう あああ 」  
72 //3近 ヒロイン 「 いいよ、アタシもメリッサと一緒にイキたいっ ああん ひゃあ んんあ あん 」  
73 //3近 ヒロイン 「 もう後戻りでできないっ！ 公開オナニーで今まで感じたことないやつくる！ んん 」  
74 //3近 ヒロイン 「 んはあ あん はひ んんああ いやん ふああ はん あああ んく あん あん 」  
75 //3近 ヒロイン 「 イク♡イク♡イク♡イク♡イク♡イクイクイクイクッ！ イックウウウウウウウウウ！ 」  
76 //9近 ヒロイン2 「 イク♡イク♡イク♡イク♡イク♡イクイクイクイクッ！ イックウウウウウウウウウ！ 」  
77 //3近 ヒロイン 「 はああ はあ はああ はああ はあ はああ はあ はああ はあ 」  
78 //9近 ヒロイン2 「 はああ はあ はああ はああ はあ はああ はあ はああ はあ 」  
79 //9近 ヒロイン2 「 みんなにオナニー見せつけるの気持ちよかったあ 」  
80 //3近 ヒロイン 「 外でするオナニーってこんな気持ちいいもんだったんだね知らなかった はは はは 」  
81 //9近 ヒロイン2 「 ふふ、まだまだメインディッシュはこれから、でしょ？ 誰か私達を買わない？ 」  
82 男D 「 嬢ちゃんたち、いいものを見せてもらったよ 」  
83 男D 「 特に金髪のキミ、大勢の前で痴態を晒しておいてその余裕そうな顔、度胸あんなあ 」  
84 男D 「 俺たちでよければ遊ばせてくれないか？ 男連れで来てるから連続で稼げるぞ 」  
85 //9近 ヒロイン2 「 あら、悪くなさそうね やりがいがあるわ 」  
86 男D 「 交渉成立だな、連れも読んで岩陰まで行こうか おい、お前ら来いよ 」  
87 男D 「 この可愛い子ちゃんがチンポ絞り尽くしてくれるってよ 」  
88 //3近 ヒロイン 「 ちょっとメリッサ、本気？ 」  
89 //3近 ヒロイン 「 まさかあんな大人数相手にするつもりじゃないでしょうね？ 」  
90 //9近 ヒロイン2 「 結穂、どうやらここからは別行動のようね 」  
91 //9近 ヒロイン2 「 大丈夫、ここはアタシに任せて、後で合流しよ 」  
92 男D 「 よし、じゃあ行くぞ 」  
93 //3近 ヒロイン 「 やっぱりメリッサすごいなあ アタシも商売頑張らないと 」  
94 男D 「 全部で10人か 嬢ちゃんこの人数の経験はあるのか？ 」  
95 //9近 ヒロイン2 「 輪姦されるの興奮するから大好きだけど、それでもせいぜい5人くらいかな 」  
96 男D 「 そうかい、まあこっちは手加減しねえから、せいぜい楽しませてくれよ 」  
97 //9近 ヒロイン2 「 いいよ、それで最初は誰からにする？ あんっ、一気に囲まれて触ってきた 」  
98 //9近 ヒロイン2 「 あう んっ 乱暴に水着剥ぎ取られて んん はあ んうう はあ ふあん 」  
99 //9近 ヒロイン2 「 沢山の手で全身まさぐられてる んふ んあ ひう あん あん ふああ あん 」  
100 //9近 ヒロイン2 「 んひ ああ んく んん はん いやん ひゃ あん あん あん んんううう 」  
101 //9近 ヒロイン2 「 ひい んはあ あん ふわあ んんあ あん あん んああ んく ふわあ 」  
102 //9近 ヒロイン2 「 んふう あく んん んああ あふうう あん あああ あん あん あん あん 」  
103 //9近 ヒロイン2 「 んんう ああ あん ふわああ んあ あん あん んく あん あく んんう んん 」  
104 //9近 ヒロイン2 「 んむ ちゅ 今度はキスね れちゅ ちゅぶ ちゅっぱ めちゅ んちゅ れろ 」  
105 //9近 ヒロイン2 「 れろ ちゅばあ ちゅっちゅ ちゅる 強引に舌入れられて口の中舐め回されてる 」  
106 //9近 ヒロイン2 「 ちゅく ちゅう れちゅ れろん ん はあん れろ ちゅちゅう れろ あん 」  
107 //9近 ヒロイン2 「 ちゅっちゅ ちゅく ちゅぶ ちゅっぱ ちゅうう ちゅく れろ れろ れろん 」  
108 //9近 ヒロイン2 「 周りのおじさんたちにはチュパチュパ乳首吸われて んああ はふうう んっちゅ 」  
109 //9近 ヒロイン2 「 お尻愛撫されたり、マンコじゅるじゅるクンニされちゃってる ちゅば ふわああ 」  
110 //9近 ヒロイン2 「 れろ ちゅう ちゅっぱ んちゅ はむう ちゅぶ れろ ちゅっぱ ちゅ ちゅぶ 」  
111 //9近 ヒロイン2 「 ちゅばあ んむう ああちゅく れろ んはあ ちゅっちゅ あん れろ はあ 」  
112 //9近 ヒロイン2 「 ちゅぶ んふう ちゅる あん ふわあ ちゅっぱ んうう あん ちゅりゅ 」  
113 //9近 ヒロイン2 「 れりゅ はああ ちゅっちゅ んふ そんな遅いチンコ見せつけられたらマンコもって濡れ濡れになっちゃう 」  
114 //9近 ヒロイン2 「 ちゅっぶ ちゅばば めちゅ あん んちゅ ちゅっぱ んはあ ちゅばば ちゅうう 」  
115 //9近 ヒロイン2 「 れろ れろん ああん あん あっ れろ めちゅ ちゅば れろろお やん 」  
116 //9近 ヒロイン2 「 ちゅっぱ ちゅぶ れろ んく んひい ひゃあん あん んああ ちゅぶ んちゅ 」  
117 //9近 ヒロイン2 「 ちゅるる ひゃああ あん あん ちゅぶ ちゅっぱ 体中ペロペロされて敏感になってる 」  
118 //9近 ヒロイン2 「 あん んはあ んうう ビクビクしちゃう やん んむ ちゅっぱ 」  
119 //9近 ヒロイン2 「 ううん れろ れろ れろん ちゅう ちゅぶ ちゅく ちゅばば ふわん んああ 」  
120 //9近 ヒロイン2 「 れちゅ ちゅう ちゅっぶ ちゅく れっちゅ れろ ん チンコ当たってる 」

120	//9近	ヒロイン2「入れるつもりなのね んんっ んはあ ああん んうう ずっぶり入れられちゃった	」
122	//9近	ヒロイン2「んああ やん あん んやあ あうう ん ひん ああ ちゅぶ ちゅっぽ ちゅばあ	」
123	//9近	ヒロイン2「ガチガチに硬いのがあズブズブ出たり入ったりしてる やっ あああ はふ んん	」
124	//3近	ヒロイン2「あひ ふうう あん あん あっ ビッチのくせにチンポにギッチリ密着する締まりのいい膣だ？	」
125	//3近	ヒロイン2「いやん んく ああん ひやあ はああ んんう 前にもチンコが	」
126	//3近	ヒロイン2「ひん やあ ああ 顔押さえつけられて ふわあ んんう あん コレしゃぶれってこと？	」
127	//3近	ヒロイン2「じゅじゅ ちゅっぶ ぢゅりゅ ぢゅぱん あぐ あん じゅぽ じゅる ちゅっぽ ぢゅう	」
128	//3近	ヒロイン2「ぢゅぢゅう ぢゅぱん んご んうう ぢゅりゅう ぢゅう じゅぱ ああ	」
129	//3近	ヒロイン2「ちゅっぶ ぢゅぶん あん その綺麗な顔にザーメンぶっかけて汚したい？ あん	」
130	//3近	ヒロイン2「ぢゅばあ んはああ じゅるん じゅぽ ううアツツ！ じゅじゅ ふわあ 顔に射精されて	」
131	//3近	ヒロイン2「んふ あん そっちももう出そうなの？ ちゅっぽ あああ んんう	」
132	//3近	ヒロイン2「いいよ中に出して ぢゅぱ ぢゅりゅう あっ あん ああああああああ んひい 躊躇なく中出しされてる	」
133	//3近	ヒロイン2「んんう やああ あん んひ やああ ザーメン奥に押し込まれて	」
134	//3近	ヒロイン2「あああ んふ はふうん 赤ちゃん孕まされちゃう やん あうう ひやあ 次から次へとチンコ入れられてる	」
135	//3近	ヒロイン2「んん んあ あん ふわあ んんう あっ いやん 何？今度はアナルにも入れたいの？	」
136	//3近	ヒロイン2「ああん ひゃん っはあ あふう 2穴同時なんて あん ぢゅる ちゅっぢゅ んああ じゅぽ じゅっじゅ	」
137	//3近	ヒロイン2「あん あん んやっ 圧迫感すごっ んぐ んん ぐぐ じゅぱぱ じゅっぶ れろ	」
138	//3近	ヒロイン2「じゅぱじゅる れろ ぢゅぢゅう 口もマンコもアナルも全部犯されて変になりゅ	」
139	//3近	ヒロイン2「やあ あん あん ちゅっ れぢゅ ああ ぢゅりゅ ちゅっぢゅ あぐ おぐ んっぐ あぐ	」
140	//3近	ヒロイン2「チンコ交互に啜えてもまだ余ってる ちゅっぶ あん ぢゅぱぱ んっじゅ ぢゅるん	」
141	//3近	ヒロイン2「んん あうう あん じゅるっ じゅぽっ むじゅう ちゅっぶ あん あん	」
142	//3近	ヒロイン2「アタシ今男にとって都合のいいダッチワイフにされちゃってる ちゅっ じゅるっ いやん	」
143	//3近	ヒロイン2「ぢゅりゅ はああ ちゅっぽ じゅる ぢゅぶぶ んああ ぢゅぽ ぢゅばあ ぢゅう ちゅっぶ	」
144	//3近	ヒロイン2「うお めじゃ ちゅっぶ じゅりゅ うおお んぢゅう ちゅっ じゅる ぢゅぱぱ じゅる	」
145	//3近	ヒロイン2「あん あん また出るの？ あん 出して 一杯出して あんあんあんあん	」
146	//3近	ヒロイン2「ああああああああああああ！ はあ はあん じゅぶ ちゅっぽ じゅぱ ぢゅりゅ	」
147	//3近	ヒロイン2「ぢゅぱぱ ああ あとまだ7人も残ってるなんて体力持つかな ぢゅぱっ じゅるる	」
148	//3近	ヒロイン2「んぐ んご ちゅっぶ あぐ ヴおぐ ずずずずず じゅっぽ やあ ぢゅる ぢゅぶぶ	」
149	//3近	ヒロイン2「え？フェラや手コキで射精するのはもったいないから次からは1滴残らず中出しするって？	」
150	//3近	ヒロイン2「ヤバ たででさえ生でしてるのに ぢゅぱっ あん そんなに出されたら絶対妊娠しちゃう	」
151	//3近	ヒロイン2「んむう あん あん 赤ちゃんデキちゃう あく ぢゅぱ んじゅ ちゅっぢゅ あん あん ちゅっぶ	」
152	//3近	ヒロイン2「んああ ぢゅりゅ じゅぶ ぢゅぱ ちゅっぽ ふわあ ひいん んっぢゅ	」
153	//3近	ヒロイン2「デカイチンコがマンコの中で暴れまわって ちゅっぢゅ あん ぢゅぶ ちゅっぽ	」
154	//3近	ヒロイン2「うおん ぢゅる れろ れろ じゅる れろ れろん れろお じゅっぶ じゅぱ	」
155	//3近	ヒロイン2「れろ あん ぢゅうう ぢゅる やっ やっ やっ あん ああ あん やん ああ	」
156	//3近	ヒロイン2「ああああああああああああ はあ はああ はああ はあ はああ じゅぱぱ じゅぶ	」
157	//3近	ヒロイン2「もうアタシのマンコの中ザーメンで一杯だって うおっ うおっ うおっ ぢゅう 激しっ	」
158	//3近	ヒロイン2「ちゅっぶ あん ああ ぢゅぱぱ ぢゅりゅ ちゅっぶ ああん ああ ちゅっぽ	」
159	//3近	ヒロイン2「連続で出すつもり？ ああ やん やあ やあ やああ あん んんんんんんんんんん！	」
160	//3近	ヒロイン2「はあ はあ はああ これで半分… うおっ あと5人 あん あああ ぢゅぶ	」
161	//9近	ヒロイン2「こんなハードなイラマ今までされたことない おぐ ヴお ヴお ヴお ヴおん おぐ ヴおっヴお	」
162	//9近	ヒロイン2「ぢゅりゅ んご ちゅっぶ んぐぐ んっく ぢゅぱぱ ちゅっぢゅ うおっづお うご おぐ	」
163	//9近	ヒロイン2「やん じゅりゅ ちゅっぽ ぢゅぶぶ はうう じゅりゅ ちゅっぶ あん あん	」
164	//9近	ヒロイン2「あん んじゅ むっぢゅう んご あん んむう んっご んああ あん ふわあん	」
165	//9近	ヒロイン2「膣壁ごりごり亀頭こすりつけられて ぢゅぶぶ ちゅっぢゅ やああ んぐぐ んむう	」
166	//9近	ヒロイン2「ぢゅぶ ぢゅうう ちゅっぽ ひやあ おご ぐう んっご ふぐ はあ はあ	」
167	//9近	ヒロイン2「はああ はあ あっ やん やん やん やん やっ あああああああああああ！ はあ はあ はああ	」
168	//9近	ヒロイン2「子宮口近くにザーメンぶちまけられちゃった んんう はあん あん ちゅく じゅるん ぢゅぽ ずず	」
169	//9近	ヒロイン2「んひ おぐ んご じゅぶ じゅっぶ あああ あん あん あん じゅる れろ れろん	」
170	//9近	ヒロイン2「激しいピストンで子宮に振動伝わってくる あん んんう やあ じゅる ぢゅぢゅう ちゅっぽ	」
171	//9近	ヒロイン2「ずっそ ずそそそそそ ヴおお おおん ぢゅぶ ぢゅぽぽぽぽぽぽ ちゅっぽぽぽ ずずずずず	」
172	//9近	ヒロイン2「やああ ずっず あん あん あん あん じゅる ずずずずず ずっそ ずそそそそそ ずっずっず	」
173	//9近	ヒロイン2「はぐ あん あん じゅじゅ ずそそそそそ ずそそそそそそ ぢゅっぽ ぢゅぽぽぽぽ ぢゅぽぽ	」
174	//9近	ヒロイン2「ずそそそそ ずずずずずずずずずず ずっずずず ふわあ あん あん あん ぢゅぽぽぽぽぽ	」
175	//9近	ヒロイン2「はああ ずずずずず んんう ああん んく あん あん あん あん ずそそそそそそ	」
176	//9近	ヒロイン2「ぢゅぽぽぽぽぽ あん あああ あん あん ぢゅぽ ずず ずずずずずずず ずそそそそそ	」
177	//9近	ヒロイン2「んっ んっ んっ んっ んっ んん あん あん あん あんあんあん	」
178	//9近	ヒロイン2「んんん あああああああああああん！ はああ はああ はああ はああ はああ	」
179	//9近	ヒロイン2「んぐ んご んごお おぐ おぐ あん んんう あん あん あん ちゅっぽ ぢゅぶぶ	」
180	//9近	ヒロイン2「喉奥チンコでガシガシ犯されてる ヴおっ ヴおお ヴお ヴお じゅっぶ じゅぱぱ ぢゅるん	」



182 //9近 ヒロイン2 「 じゅる あぐ んああ あん あん あん あん ぢゅばば ぢゅぶん んじゅる じゅっぞ 」  
183 //9近 ヒロイン2 「 勝手に大きな声出ちゃう 演技じゃない素の喘ぎ声出る あん あん ぢゅる ふうう ぢゅぶ ぢゅぢゅ 」  
184 //9近 ヒロイン2 「 ふわああん あん あん あん ぢゅうう ぢゅっぢゅ じゅる んじゅう じゅぼ じゅるん じゅっじゅ 」  
185 //9近 ヒロイン2 「 んん じゅる あん いやん やああ あん あん あん あん ぢゅぶ ぢゅぼぼ ぢゅる むじゅう 」  
186 //9近 ヒロイン2 「 自分だけ全裸に剥かれて輪姦されて恥ずかしい ひゃあ んうう あん あん あん んん んく んはああああ 」  
187 //9近 ヒロイン2 「 いやん んはああああ んああ ふうう んく はう んはああああ あん あん あん あん んひい 」  
188 //9近 ヒロイン2 「 みんなに発情してるのとこ見られてる はう んひい ああ んうう あん あん あん あん ひぐ んはあ 」  
189 //9近 ヒロイン2 「 順番待ちしてる人もアタシが輪姦されてる姿見てオカズにして あん あん んふう んああ あん あん 」  
190 //9近 ヒロイン2 「 あああ 誰のチンポでも感じちゃう淫乱マンコにお仕置きしてえ！ んああ んく んん んうう あん あん 」  
191 //9近 ヒロイン2 「 ふわああ ひう んああ あん あん あん あん あふ んくう んうう あん あん あん はひ んはああ 」  
192 //9近 ヒロイン2 「 チンポハメられて喜んでる メスの本能満たされるう あん あん あん んあ やあ んうう んん あん 」  
193 //9近 ヒロイン2 「 あん あああ あん あん あんあんあん あっ あっ あっ あっ あっ 」  
194 //9近 ヒロイン2 「 やああああああああああん！ はあ はあ はああ はああ はああ はああ はああ あ、あと3人 」  
195 //9近 ヒロイン2 「 あん あん あん あん ぢゅる ずずず ぢゅぶ ぢゅっぼ やん やああ ぢゅぶぶ ぢゅる 」  
196 //9近 ヒロイン2 「 もう滅茶苦茶にされてるよお みんなどんだけアタシの事妊娠させたいの 」  
197 //9近 ヒロイン2 「 ずぞぞぞ じゅぶ あん あん ぢゅぼ ぢゅぶ ぢゅっばあ ぢゅっぢゅ んんう あん ぢゅうう 」  
198 //9近 ヒロイン2 「 ビッチだからマン汁垂らして喜んでるって、違う、これはただの条件反射 やあ あん んああ んん はあん 」  
199 //9近 ヒロイン2 「 あん あん あん んんう ぢゅる ぢゅっぢゅ ずずずずず あん はああ ずぞぞぞぞぞぞ ずっず 」  
200 //9近 ヒロイン2 「 ふぐう んん んっ あん あん あん あん んんう ああ やああ あん あん 」  
201 //9近 ヒロイン2 「 んひいひいひいひいひい！ はああ はあ はあ はあ はあ はああ 」  
202 //9近 ヒロイン2 「 ああん いやん んんあ ぢゅる ぢゅっぼ ぢゅぼぼぼぼぼ ぢゅる ぢゅっぢゅ ずずずずず 」  
203 //9近 ヒロイン2 「 口とマンコの奥深くまでチンコ刺さってる んご ぐぐ ぢゅる あん ずっず じゅるる 」  
204 //9近 ヒロイン2 「 はああ はあ はああ んごご んんんっく ぢゅっぼ ぢゅぶ むじゅう あああ あん 」  
205 //9近 ヒロイン2 「 あんあん れじゅ れろ れろ ぢゅぶぶ ぢゅる ぢゅっぢゅ はぐうう 」  
206 //9近 ヒロイン2 「 おぐ うおおお じゅっぶ あん こんなレイプされるみたいにハメられまくってるのにイカされちゃう 」  
207 //9近 ヒロイン2 「 ケダモノセックスで激しく突かれて感じさせられちゃう やん やっ いぐ！ 」  
208 //9近 ヒロイン2 「 いぐう いぐいぐいぐいぐうううううううう はあ はあ はああ はあ はあ はあ 」  
209 男D 「 よく頑張ったなあ嬢ちゃん 正直ここまでやるとは思わなかったぜ 」  
210 男D 「 じゃあそんなガッツのある嬢ちゃんにいい知らせだ 俺らあと3回ずつはイけるからまだまだ終わりじゃねえぞ 」  
211 男D 「 オラ、とっととマンコ出しな 」  
212 //9近 ヒロイン2 「 う、嘘でしょ もう意識持たないかも 」  
213 男D 「 心配すんな、出した分の金は置いてってやるから 俺らに身を預けてな 」  
214 //9近 ヒロイン2 「 や、やっぱムリだって んぐ！ んごご うおっうお うおお んご やああ 」  
215 //9近 ヒロイン2 「 じゅぶ じゅば ぢゅりゅう ぢゅっぢゅ じゅばば じゅるん あん あん あん 」  
216 //9近 ヒロイン2 「 あん じゅっば じゅっぶ んじゅ じゅりゅう じゅっぶ むじゅう じゅばば 」  
217 //9近 ヒロイン2 「 んぐう じゅる じゅっぼ じゅぼ んじゅ ぢゅばあ じゅる ぢゅっぢゅ んん 」  
218 //3近 ヒロイン 「 ふ〜稼いだ 稼いだ〜っと♪ メリッサお疲れ〜！ どう？どんくらい売れた？ 」  
219 //3近 ヒロイン 「 っとうわその大金どうしたの？ 」  
220 //9近 ヒロイン2 「 あ おっきいチンポきたあ♡ もっと入れてえ♡ 」  
221 //3近 ヒロイン 「 ちょっと！アタシはチンポじゃないって！しっかりしてよ、もう ふふっ ふふふふ 」

## シーン4. 旧市街 古都 イムディーナ・午前11時

1 //9近	ヒロイン2	「ふわあああ〜 あああ〜 セックスしすぎてまだ筋肉痛残ってる	」
2 //3近	ヒロイン	「ふふ 今日くらいホテルで寝ててもよかったのに	」
3 //9近	ヒロイン2	「時間を無駄にはしたくないから 今日は仕事抜きでゆっくり観光することに決めた	」
4 //3近	ヒロイン	「そうなんだ アタシはちょっと稼ぎたいから、しばらく別れてそのあとお昼ごはん一緒に食べよ	」
5 //3近	ヒロイン	「実はマルタ伝統料理のウサギのシチューが気になってるんだよね	」
6 //3近	ヒロイン	「赤ワインソースでじっくり煮込んでホロホロになったお肉がたまらなくおいしそう〜	」
7 //3近	ヒロイン	「あ、そうだ、メリッサは何が食べたい？	」
8 //9近	ヒロイン2	「アタシは無難にアリオッタがいいかな ガーリックやトマトで煮込んだ魚のスープ	」
9 //9近	ヒロイン2	「仕上げにレモンをキュッと絞って爽やかな味を楽しみたいし、疲労回復にも期待できそう	」
10 //9近	ヒロイン2	「ふふ 1人だと食べきれない量の料理でも2人ならシェアできていいね	」
11 //3近	ヒロイン	「ねー 女同士って超楽しい〜 メリッサと一緒になら何でも挑戦できそう	」
12 //3近	ヒロイン	「まあ、何だかんだ非日常でてんやわんやな出来事ばかりだったけど ふふふふふ	」
13 //9近	ヒロイン2	「ふふふふふ アタシも最初はここまで楽しい旅になるとは思ってなかったわ	」
14 //9近	ヒロイン2	「感動を共有できる仲間ができてよかった というか、このイムディーナって街もほんといいとこね	」
15 //9近	ヒロイン2	「城壁に囲まれた旧市街には細い路地とレモンクリーム色の石造りの建物が並んでいて…	」
16 //9近	ヒロイン2	「自分の足音がコツコツ響き渡るほど静かな場所…	」
17 //9近	ヒロイン2	「この落ち着いた古い都の雰囲気包まれてると	」
18 //9近	ヒロイン2	「まるでホントに中世時代にタイムスリップした気分になれる	」
19 //3近	ヒロイン	「そうだよね〜 まさに中世ヨーロッパが生み出した歴史の産物って感じ	」
20 //3近	ヒロイン	「展望台の広場からはパレッタから地中海まで一面を見渡せるんだよね	」
21 //3近	ヒロイン	「眺められる景色が楽しみだなあ	」
22 //9近	ヒロイン2	「ええ じゃあ後で落ち合いましょ アタシは街に溶け込んでくる	」
23 //3近	ヒロイン	「うん また後で	」
24 //3近	ヒロイン	「メリッサ行っちゃった さあてと お客さん探すかなあ	」
25 //3近	ヒロイン	「それにしても、ホントにひっそり静まり返ってる ミステリアスで魅力的な街だな	」
26 //3近	ヒロイン	「なんだかムラムラしてきちゃった	」
27 //3近	ヒロイン	「…そうだ、ここには誰もいないし、せっかくだからこっそりオナニーしちゃおうかな	」
28 //3極近小声	ヒロイン	「んん んうう あん ああ あん あん んふ んっ んはああ あん あん あん あん	」
29 //3極近小声	ヒロイン	「んひゃ あん んん んはあ ふうう くひい あああ ああん んんう はふう んあん	」
30 //3極近小声	ヒロイン	「んく やん はああ あん あん あん ひっ んん んはあ あく んああ あん あん	」
31 //3極近小声	ヒロイン	「乳首もクリトリスもぶっくり勃起して、弄って欲しそうにムズムズしてる	」
32 //3極近小声	ヒロイン	「あああ あん あん あん あん んんう あく ううう はああ ひっ あああ あん	」
33 //3極近小声	ヒロイン	「くはあ うく あん あん んひ んああ はう あん あん あん ふわああ あん	」
34 //3極近小声	ヒロイン	「ふうう んはあ んん んく あああ んひ あん あん あん ひいあ あん んああ	」
35 //3極近小声	ヒロイン	「太ももに愛液垂れてきた やっぱりお外でマンコ弄って興奮してるんだ	」
36 //3極近小声	ヒロイン	「んん んぐ はああ あん あん はひ んふう はく あん あん あん ふああ	」
37 //3極近小声	ヒロイン	「んん あふう あん あん あん あん ううう ひゃ はふうん んひゃ あん あん	」
38 //3極近小声	ヒロイン	「露出オナニーすごく気持ちいい 体熱くなってる	」
39 //3極近小声	ヒロイン	「いいよお んはあ くひ んん あん あん んく んうう はああ んあ あん あん あん	」
40 //3極近小声	ヒロイン	「くうん あひあ ああん はふうん んんう あん んん んああ ああん んく やん	」
41 //3極近小声	ヒロイン	「指で思いっきりマンコの中かき回すのいいよお	」
42 //3極近小声	ヒロイン	「はあああああああ んん んふ はああああああん んく んふうう あん あん あん	」
43 //3極近小声	ヒロイン	「んふう あああ んいい あく ああん あん あん んくう あふ んああ あん あん	」
44 //3極近小声	ヒロイン	「アタシ自分がこんなに性欲強かったなんて知らなかった	」
45 //3極近小声	ヒロイン	「もう性欲抑えられない 早くエッチして発散したいいい	」
46 //3極近小声	ヒロイン	「んああああああ んんう あん あん んんあ ひぐ んふう はああ やん あああ あん	」
47 //3極近小声	ヒロイン	「はああ んぐ あふうん んん んはあ あん んあ あん あん あん あん ふわあああ	」
48 //3極近小声	ヒロイン	「ふううううううううう〜 ふうううううううう〜 んん んはあ ああ あん あん あん	」
49 //3極近小声	ヒロイン	「やらしい声出ちゃう 誰かに見つかったらかもしれないのに 恥ずかしいのに手止まらない	」
50 //3極近小声	ヒロイン	「ひう んあああ んはあ あく あん あん んうう あひあ んん んく あん あん	」
51 //3極近小声	ヒロイン	「んはあ いいよお あああ ふうう あん あん あん んん んはあ やあ ひん ひい	」
52 //3極近小声	ヒロイン	「ひああ ああ んく んはああ あう はあああ あん あん あああ んん ふうう んああ	」

53	//3極近小声	ヒロイン	「ん、なんか足音聞こえてきた ダメ こっち来ちゃダメ お外でオナニーしてるとこバレちゃう
54	//3極近小声	ヒロイン	「あひ あああん あん んああ ああ ひう んん んく あん あん あん あん んあ
55	//3極近小声	ヒロイン	「ひぐ んはあ あん あん んん んふう はひ あん あん あん あん ふわああ
56		男E	「ここらへんの路地は入り組んでいて迷路みたいだ
57		男F	「そうだな そのうち隠れ家的なカフェに行きつければいいが
58	//3近	ヒロイン	「初対面の人にイクとこ見られちゃう！ でも、もおどうなってもいい！
59		男E	「荘厳さがそこここに感じられる場所だ ってお、お嬢ちゃん、そこで何してんだ？
60	//3近	ヒロイン	「変態だって思われていいから！ アタシの恥ずかしいとこ見てえ！
61	//3近	ヒロイン	「んあああああああああああああ！ はあ はあ はあ はあ んん んはあ はうう はふう
62		男F	「な……こりゃ驚いた 観光客も珍しいが、まさか露出オナニーしてるところに出くわすとは
63	//3近	ヒロイン	「お兄さんたち 路地の向こうは猫の国だよ にゃあお にゃああ にゃはは
64		男E	「その際どい服装、お嬢ちゃん娼婦か？
65	//3近	ヒロイン	「そうだよお、お客さんが来るのが待ちきれなくて、一人でエッチしてたの
66	//3近	ヒロイン	「でももうアタシのマンコは準備万端♪どう？1人200ユーロで遊んでいかない？
67		男E	「あ、あまりに突然で面喰らっちゃったわ で、どうするよフェデリゴ？
68		男F	「どうって…いいんじゃねえか？ ちょうど足休めしようと思ってたところだし
69		男E	「即決すんのか… まあわかった、俺も便乗するわ で、どっちからやる？
70	//3近	ヒロイン	「ああん1人ずつはダメ、2人まとめて気持ちよくさせたい♡
71		男E	「3Pかよ とんだドM女だな
72	//3近	ヒロイン	「そうよお♡男の人にめちゃうちに犯されたい気持ちでいっぱい尻軽女なの♡
73		男E	「っかあ〜 真面目そうなツラして何て奴だ 最近の若者は性が乱れすぎだろ
74		男F	「こりゃあ大人のチンポでしっかり性教育してやらんとなあ ほら、金受け取れ
75	//3近	ヒロイン	「お兄さんたちありがと〜 じゃあアソコ見せあいっこしよ？ はい♡
76		男E	「うわっ！もうすぐエグチヨグチヨじゃねえか どんだけぐい妄想してたんだよ
77		男F	「とはいえ、俺らはまだ準備できてねえからな まずはしゃぶって勃たせてくれねえか
78	//3近	ヒロイン	「いいよ♡ 大人チンポいただきまあす んん もう一本も手でしごいてあげるね
79	//3近	ヒロイン	「ぐぼっ じゅるる ずぞ じゅぶぶぶぶ じゅぼっ ぢゅっぢゅ ぢゅばあ じゅる
80		男E	「しっとりすべすべの手の感触たまねえなあ
81	//3近	ヒロイン	「んじゅ ぢゅうう ぢゅっぶ ぢゅばば はふう じゅぼっ じゅぼっ じゅっぶ
82	//3近	ヒロイン	「んはあ もう勃ってきたあ こんな大きく反り返ったの見せられたらもっとマンコ濡れてきちゃう
83	//3近	ヒロイン	「じゅる じゅっば ぢゅっぢゅ ぐぼっ じゅうう ずぢゅう じゅばば んん じゅる
84		男F	「嬢ちゃんの唾液でチンコヌルヌルに満たされてる スゲエいいぜ
85	//3近	ヒロイン	「じゅぼっ じゅるる じゅぶ じゅぼっ じゅっじゅ ぢゅぢゅう じゅるう んじゅう
86	//9近	ヒロイン	「口すぼめて圧迫してあげる ずぞぞぞぞぞ じゅるう じゅぼっ じゅぼっ じゅぼっ
87	//9近	ヒロイン	「じゅるる ぢゅっぼ ぢゅぶぶ じゅるん ぢゅっぢゅ ずずずずずずず じゅばあ
88	//9近	ヒロイン	「じゅぼっ ぢゅっぢゅ んじゅう はあああああああ じゅじゅうう じゅっば じゅぶぶ
89	//9近	ヒロイン	「右も左もチンコに囲まれてて幸せ〜 やっぱ1本だけじゃ物足りないよね
90	//9近	ヒロイン	「あん じゅっば じゅぶぶ じゅる ずぢゅう じゅっばあ ぢゅぢゅう じゅっぶ
91	//9近	ヒロイン	「ぐぼっ じゅぶ じゅっぼ じゅるん ぢゅっぢゅ じゅぶぶ んじゅう じゅっば
92	//9近	ヒロイン	「じゅる ぢゅっぢゅ ぢゅぶぶ ぢゅっぼ ぢゅっぼ ぢゅっぼ ぢゅりゅ ずずずずず
93	//9近	ヒロイン	「2本ともすっかりアタシの唾液まみれ コレバキュームフェラしてあげたら気持ちいだろうなあ
94	//9近	ヒロイン	「ずずず ずぞ ずぞぞぞぞぞぞぞぞ じゅる ぢゅぼぼぼ ぢゅぼぼぼぼぼぼぼ
95	//9近	ヒロイン	「ずずずずずずずずずず ずっずっず ぢゅっぼ ぢゅるる ずぞぞ ずぞぞぞぞぞぞぞ
96	//9近	ヒロイン	「今度は2本同時フェラするよ はあああああああ ずずずず じゅっば ぢゅぶぶ ぢゅっぢゅ
97	//9近	ヒロイン	「ぢゅぼ ぢゅっぢゅ じゅる ぢゅぶ ぢゅばば ぢゅっぼ ぢゅぼぼぼぼ じゅる じゅぞぞぞ
98	//9近	ヒロイン	「んふ ぢゅっぶ ぢゅばあ ぢゅっぢゅ ずぞ ずぞぞぞぞぞ ぢゅぼっ じゅるる ぢゅっぢゅ
99	//9近	ヒロイン	「男の人のしゃぶられてる反応見るの楽しい ビクビクしちゃって感じるんだね
##	//9近	ヒロイン	「むじゅう ぢゅっぶ ぢゅぼっ ぢゅぼぼぼぼぼぼ じゅりゅ ぢゅばあ ぢゅっぢゅ
##	//9近	ヒロイン	「んじゅう ふわあ あん ぢゅぶぶ じゅっば ぢゅっぢゅ んっじゅ ぢゅっぼ
##	//9近	ヒロイン	「ぢゅばあ ぢゅっぢゅ んじゅ あん ぢゅっぼ じゅる ぢゅっぼ じゅぶぶ
##	//9近	ヒロイン	「次はアタシのおっぱいに押し当てるね ほら、大きくてあったかいでしょ
##	//9近	ヒロイン	「ふふふ ふかふかで弾むね んああ あふう あん あん はああ んん んふう
##	//9近	ヒロイン	「んく んふう あん あん あん あん ふわああ んん はああ ひあ あん あん
##	//9近	ヒロイン	「ううん んん あん あん あん はああ あう んっ ひん ああん んはああ んああ

## //9近	ヒロイン	「	チンコの先っぽを乳首にこすりつけるよ あん 気持ちいい ふわああ あん	」
## //9近	ヒロイン	「	ひく あはあ あん あん あん んんう ふう あん あん はふ んああ あああ	」
## //9近	ヒロイン	「	ふわああ はふう あん あん んふ んん んああ あん あん あん あん	」
## //9近	ヒロイン	「	アタシの乳首も勃起してコリコリに硬くなってる ふふ	」
## //9近	ヒロイン	「	あはあ あん あん んん あう んひ あん あん あん ふわああ んんう ひう	」
## //9近	ヒロイン	「	ああん んん やん はふう あん あん あん んああ んん んはあ あん あん	」
## //9近	ヒロイン	「	おっぱいに食い込ませるのはどうかなあ ふかふかの感触〜♡	」
## //9近	ヒロイン	「	ふにふに〜 ふにふに〜 ひゃあ んく あん あん んん んはあ んんう あああ	」
## //9近	ヒロイン	「	あん あん んああ はああ ひん んく あん あん あん んひい ふわあ あん あん	」
## //9近	ヒロイン	「	あふう んん んああ あん あん あん あん ひあ あく んんう ふわああ	」
##	男E	「	も、もう辛抱たまらん マンコに入れさせてくれよ	」
## //9近	ヒロイン	「	いいよお来て♡ あああ入れてもらえるの待ってたの んんう んん んああ んふう	」
## //9近	ヒロイン	「	チンコ入れられた瞬間が一番刺激来て力抜けちゃう	」
## //9近	ヒロイン	「	あん あん あん んんう はああ んく んん あん あん ふああ んふう やん	」
##	男E	「	気持ちよさそうに喘ぎやがって 俺のチンコがそんなにいいのか？そらっ！	」
## //9近	ヒロイン	「	あん あん あん あん ひぐ んはああ ひん あん あん あぐ んんう はふう	」
	ヒロイン	演技指示 ピストンされながら話す		
## //3近	ヒロイン	「	もう一本のチンコは手で又いてあげる んん♡ どう？女の子の手すべすべでしょ？	」
## //3近	ヒロイン	「	んああ ひい あん あん あん あん んんう ふわあ んく んはああ あん あん	」
##	男E	「	中也熱くてマン汁でグチョグチョじゃねえか メスの匂いもぶんぶん漂わせてやがる	」
## //3近	ヒロイン	「	ああん んはああ あん あん あん んん はぐ んふう やん あん あん あうう	」
## //3近	ヒロイン	「	ヘアオイルの香りも嗅いでみて ここで買った柑橘系の香りなの	」
## //3近	ヒロイン	「	ふふふ 顔近くなった♡ ねえペロチューしよ♡	」
## //3近	ヒロイン	「	ちゅうう ちゅく ちゅば ちゅ ちゅつぶ ああ あん ちゅ ちゅっちゅ ちゅく ちゅばあ	」
## //3近	ヒロイン	「	んちゅ やん んはあ あく れろ れろ ちゅば れろん ちゅっちゅ ちゅく れちゅ れろ	」
## //3近	ヒロイン	「	はあああああああああ ちゅぶぶ んちゅ れろ れろ ちゅっぱ ちゅく ちゅぶぶ	」
## //3近	ヒロイン	「	チンコがぬぶってマンコの肉押し分けて入ってきて中でいっぱいになってる	」
## //3近	ヒロイン	「	んああ あん あん あん ちゅばあ んちゅ ちゅっちゅ やん んはああ ちゅく れろ れろ	」
## //3近	ヒロイン	「	はうう あん あん れろ れろん んひ ちゅく ちゅつぶ ふわああ ちゅっちゅ ちゅばあ	」
## //3近	ヒロイン	「	手でしごくのぎこちなくてごめんね まだ習いたてで	」
## //3近	ヒロイン	「	んふう あん あん あん あん ちゅく んちゅ ちゅば んく やああ あん あん	」
##	男F	「	確かに手つきは素人だがその健気さが逆にグツとくるな	」
## //3近	ヒロイン	「	ちゅく ちゅっぱ ちゅうう ちゅっちゅ あん あん ふふお兄さんありがと♡	」
## //3近	ヒロイン	「	びちびちのティーンエイジャーの体いっぱい味わってね	」
## //3近	ヒロイン	「	ちゅっちゅ ちゅぶぶ ちゅば あん あん はう れろ れろ れろん ちゅばあ んちゅう	」
##	男E	「	うはあ！ びちびちの体うんつま！ こりやとことん感じさせてやりたくなるぜ！	」
## //3近	ヒロイン	「	あん んん んうう ちゅば ちゅつぶ んちゅ あん んああ ひゃん ちゅっぱ ちゅぶ	」
## //9近	ヒロイン	「	いやん♡ おっぱい丸出しにされて揉みほぐされてる 手つきやらしい	」
## //9近	ヒロイン	「	ちゅつぶ ちゅうう あん あん あん れろ れろ ちゅっちゅ んちゅ ちゅばあ やああ	」
##	男F	「	甘い声出しやがって！男の肉体にすっかり屈服しちまったか？	」
## //9近	ヒロイン	「	あく れろ れろん れろお ちゅぶ ちゅばば あん あん あん あん ちゅうう	」
## //9近	ヒロイン	「	ねえマンコだけじゃなくてアナルにもチンコ入れてえ ああ んふう はああ んん あん あん	」
## //9近	ヒロイン	「	んく んああ ああ はあああああああ きたああ あん あん あん あん やああ	」
##	男E	「	男2人から好き放題犯されて喜んでやがる！淫乱極まりねえな	」
## //9近	ヒロイン	「	んん んうう あん あん ひう んああ はうう あん あん あん ふわああ ひい	」
##	男F	「	すっかり感じまくりじゃねえか！ 清楚な見た目だから余計に興奮しちゃうぞ	」
## //9近	ヒロイン	「	ふうう んく んん はああ んはああ きついけど出し入れされるのすごく気持ちいい	」
## //9近	ヒロイン	「	ひゃん あふう んん んく はああ あん あん あん ひい あう んふう あん あん	」
##	男E	「	おっぱいとうまそうな桃尻揺らしまくってんな！ますます高ぶってきたぜ	」
## //9近	ヒロイン	「	んっ はあ はああ ひう んん んああ あん あん あん あん はうう んうう あん	」
## //9近	ヒロイン	「	生でするエッチいい 妊娠するかもしれない背徳感が最高	」
## //9近	ヒロイン	「	あひ あん あん あん あん んん あく んはああ ふわん んく あん あん あん	」
##	男E	「	顔も整っててめちゃくちゃ可愛いなあ こんな美人にありつけるとか相当ツイてるわ！	」
## //9近	ヒロイン	「	んふう あん あん んああ あん んふう んん あく はああ ふわん あん あん あん	」

## //9近 ヒロイン 「 バージンの頃よりずっと良くなってるコレエ んん はうう ひん んはああ あん あん 」  
## //9近 ヒロイン 「 これじゃあ日本に帰ってもセックス病みつきになっちゃう あん あん あん んく はああ 」  
## //9近 ヒロイン 「 んひい んん んはああ あん あん あん あん はふう んく ああ あん あん 」  
## 男F 「 セックス好きの変態痴女が！望み通り突きまくってやるよ！オラァ！ 」  
## //9近 ヒロイン 「 あうう んふう んん ひゃん んっ あん あん んく やああ あん あん あん 」  
## //9近 ヒロイン 「 んはああ あん はひ んああ あん あん ふわああ ひう んん はふう あん あん 」  
## //9近 ヒロイン 「 もう一回キスして舌絡ませよ？ ちゅうう ちゅっちゅ ちゅばあ あん あん ちゅく 」  
## //9近 ヒロイン 「 やああ あん あん あん ちゅっぶ れろ れろ れろん んちゅう はああ ちゅばあ 」  
## //9近 ヒロイン 「 ちゅく れろ れろ んふ んん あん あん ちゅっちゅ ちゅうう んちゅ はうう ひい 」  
## //9近 ヒロイン 「 んん んああ ちゅぶぶ れろ れろ れろん れろ ふわあ はうう ちゅばあ ちゅっちゅ 」  
## //9近 ヒロイン 「 突かれるたびにGスポットにチンコがゴリゴリ引っかかる感触がたまらないの♡ 」  
## //3近 ヒロイン 「 ひう んん あん あん あん はああ んっ ちゅぶぶ ちゅく やん れろ れろ れろん 」  
## //3近 ヒロイン 「 ちゅううう ちゅば ちゅっ んふう ひああ んん んはああ ちゅぶ ちゅっちゅ 」  
## //3近 ヒロイン 「 アソコ全体に快感走ってる あん 来るっ イク イク イくううううううううう 」  
## //3近 ヒロイン 「 はあ はああ はあ はあ あん あん まだ突かれてる チンコ暴れ足りないんだ 」  
## //3近 ヒロイン 「 ちゅうう ちゅく あん あん あん あう んん れろ れろ れろお れろ ふわああ あん 」  
## 男E 「 潤んだ目エしてどうしたんだあ？ エロい目で媚びて俺らを誘惑するつもりか？ 」  
## //3近 ヒロイン 「 あん あん んちゅ ちゅっぶ ちゅば んふう んん れろ れろん んはあ あん あん あん 」  
## //3近 ヒロイン 「 ちゅば ちゅば ちゅっぶ れろ れろ ちゅうう ちゅっちゅ あん あん や やああ 」  
## //3近 ヒロイン 「 またイっちゃう んんっ んうう イくううううううう イキ過ぎて立てなくなる 抱っこしてえ 」  
## //3近 ヒロイン 「 ふわああ 持ち上げられちゃった あん あん あん あん んはあ んん はう んああ 」  
## 男F 「 下から激しく突き上げられる感覚はどうだあ？気持ち良すぎて体痺れてくるだろ？ 」  
## //3近 ヒロイン 「 んはあ ちゅく ちゅっぶ れろ れろ れろお はああ あん あん あん あん んうう 」  
## //3近 ヒロイン 「 ちゅばあ ちゅっちゅ あん あん んああ やん れろ れろ ちゅっぶ ちゅうう んふう 」  
## //3近 ヒロイン 「 あああ さっきよりもガンガン突いてきて 2人とももうイキそうなの？ 」  
## //3近 ヒロイン 「 じゃあ来て アタシの中にザーメン全部ぶちまけてえ！ 」  
## //3近 ヒロイン 「 アタシも一緒にイクからあ♡ んん あああ あん あん あん あん んは はああ 」  
## //3近 ヒロイン 「 んっ んっ んっ んっ イクッ イクッ イクッ♡ イクウーーーーーー♡ 」  
## //3近 ヒロイン 「 ふはああああ はあ はあ はあ はあ すっごく良かったあああ んはああ 」

行番号	位置指示	役	文
シーン5.	バーチャビル	ナイトクラブ	Havana・午前0時
1 //3近	ヒロイン	「	マルタって落ち着いた雰囲気島の島だと思ってたけど、こんなところにクラブ街があるんだね
2 //9近	ヒロイン2	「	意外でしょ？そういえばゆいほはクラブに来るのは初めてだったけ？
3 //3近	ヒロイン	「	そりゃそうよ アタシまだJKだし
4 //9近	ヒロイン2	「	そう とにかくめちゃうちゃ楽しいトコだよ 体に響く重低音とキラキラ輝く照明が最高に非日常な空間を味わせてくれるもん
5 //3近	ヒロイン	「	確かにちょっと居心地いいかも
6 //3近	ヒロイン	「	ダンスミュージック詳しくないけど、聞いていると自然と踊りたくなるようなアップテンポの曲が多いんだね
7 //9近	ヒロイン2	「	そうだね、EDMは元気が出るような曲多いし、曲の構成が大体決まってるから、知らなくても音楽に乗るタイミングがわかりやすいよ
8 //9近	ヒロイン2	「	ビルドアップで段々スピードアップしてってドロップで盛り上がるっていう感じにね
9 //9近	ヒロイン2	「	まあ細かい説明は抜きにして、さぁステージに上がって注目を浴びるわよ！
10 //3近	ヒロイン	「	えっ！ そんな困るよ アタシダンスとか踊れないし！
11 //9近	ヒロイン2	「	踊りなんかどうでもいいって クラブって楽しんだもの勝ちな場所だから、変な羞恥心は捨てて思い切りはじけちゃえばいいんだよ
	ヒロイン		演技指示 ゆいほは渋々決心して、勢い良く手元のドリンクを飲み干す
12 //3近	ヒロイン	「	ああもうわかったわよ！ ごくっ ごくっ ごくっ！ ぶはああ！ 酔いが回れば恥ずかしさも忘れるでしょ！
13 //9近	ヒロイン2	「	はははは そうそう、ノリ重視が一番！
14 //3近	ヒロイン	「	フロアを見渡してみたら、みんな思い思いに楽しんでる
15 //3近	ヒロイン	「	クラブって音楽とお酒の力で誰とでも仲良くなれるような一体感があっていいなあ
16 //3近	ヒロイン	「	高揚感で知らずと体が動いてきた
17 //3近	ヒロイン	「	ふふふ 拳を突き上げてビヨンビヨン飛び跳ねてるだけでも楽しいかも！
18 //3近	ヒロイン	「	よしアタシも自分なりに踊ってみよ
19 //3近	ヒロイン	「	ふふふふふ あはははは ふふ 全身で音楽を感じて踊って汗を流すのって最高に気持ちいい！
	ヒロイン		演技指示 ゆいほテンションぶちアガる・MAXテンションで！
	ヒロイン2		演技指示 メリッサもテンションぶちアガる・MAXテンションで！
	ヒロイン		発音 [m'ɔ:ltə]モルタ[háu]ハウ[ə]アー[ju]ユー[gaɪz]ガイズ[dú:ɪŋ]ドゥーイング!?
20 //3中	ヒロイン	「	Malta how are you guys doing!?ガンガン盛り上がってこうぜえ!!
21 //9中	ヒロイン2	「	フウウウウウウウウウ!!
	ヒロイン		[méɪk]メイク[səm]スラム['fʌkɪŋ]ファキン[n'ɔɪz]ノイズ！
22 //3中	ヒロイン	「	Make some fucking noise !!
23 //9中	ヒロイン2	「	イエEEEEEEEEEEEE!!
	ヒロイン		[évri:bədi]エヴリバディ[p'ɒtjə]プチョ[hændzɪnðíə]ハェンズインズィエア！
24 //3中	ヒロイン	「	Everybody put your hands in the air!1,2,3, Let's go!
25 //3中	ヒロイン	「	ヘンザァッ！ ヘンザァッ！ ヘンザァッ！
	ヒロイン		[ju]ユー[gaɪz]ガイズ[ə]アー[kréɪzi]クレイジィ！
26 //3中	ヒロイン	「	You guys are crazy!!
27 //9中	ヒロイン2	「	イエEEEEEEEEEEEE!!
28 //3近	ヒロイン	「	ふわああ 楽しかった〜ひとまず椅子に座って休憩っと
29 //9近	ヒロイン2	「	はははは ゆいほお疲れ様 だいふぶちアガってたね〜
30 //3近	ヒロイン	「	ふふふふ メリッサのおかげで緊張がほぐれたかも あ、そうそう、今夜のお客探しだけど、誰かお目当ての相手はいた？
31 //9近	ヒロイン2	「	それはもう目星つけてるよ ほら…あそこの眼鏡にチェックシャツの男の子
32 //3近	ヒロイン	「	ああ、彼ね 実はアタシもいいなと思ってたんだ
33 //3近	ヒロイン	「	パツと見はギーグなオタクくん
34 //3近	ヒロイン	「	恋愛に消極的で受け身そうだし、アタシが優しくリードしてエッチなこと教えてあげたくなっちゃう♡
35 //9近	ヒロイン2	「	ははは わかる 優しさだけが取り柄だけど男としては頼りなくて
36 //9近	ヒロイン2	「	片想いの女の子が中々アブローチできない間に実はマッチョクンに抱かれててショック受けてそう
37 //3近	ヒロイン	「	んん〜それは慰めてあげたいかも♡ それじゃ狙いも決まったことだし、2人で捕まえに行きますかぁ
38 //9近	ヒロイン2	「	2人でかぁ それ面白いね！ 行こ行こ！
39 //9近	ヒロイン2	「	ねえキミ、踊らないの？
40 //9近	ヒロイン2	「	ああ、踊り方がわからないんだ それなら大丈夫 アタシたちが教えてあげるから一緒に行こ？
41 //9近	ヒロイン2	「	ほら、アタシの動きに合わせて腰振って？
42 //9近	ヒロイン2	「	ん？股間にアタシのお尻押し付けられてるって？ ふふ そういう踊りだから さぁもっと思い切り突いて？恥ずかしがらないで？
43 //9近	ヒロイン2	「	パン パン パン パン ふふ そうそうその調子 上手にできてるよ
44 //3近	ヒロイン	「	ふふふふ アタシは後ろから腰に手回してぎゅって抱きしめてあげる♡
45 //9近	ヒロイン2	「	ねえ、キミ海外からの留学生？ うんうん へえ今年で19歳なんだぁ じゃあアタシたちよりも年上だね
46 //9近	ヒロイン2	「	アタシたちも観光客だよ 遊びながら帰帰してるんだ
47 //9近	ヒロイン2	「	そうだ、この後3人で抜け出さない？ アタシたちちょうどホテルで一休みしたくなっちゃったとこなんだ
48 //9近	ヒロイン2	「	2人で400ユーロでどう？
49 //9近	ヒロイン2	「	払ってくれたら、キミを今日一番ホットな女の子をお持ち帰りできたイケてる男に変身させてあげる♡
50 //3近	ヒロイン	「	ホテルに着いたら、人前ではできないような濃厚なスキンシップ沢山しよ？ 脳がとろけちゃうくらい気持ちよくなれるよ
51 //9近	ヒロイン2	「	決まった？ OK？ やったぁ！ じゃあホテル行こ？
52 //3近	ヒロイン	「	ふふふ 楽しいコトいっぱいしょーね！
53 //9近	ヒロイン2	「	さて、シャワーも浴び終わったし、準備できた？
54 //3近	ヒロイン	「	まずはアタシたちがバスローブ脱ぐからじっくり見てね？ふふ んん はああ 裸になっちゃった
55 //9近	ヒロイン2	「	ふふ 目見開いてアタシたちのおっぱいに視線釘付けじゃーん♡ 慌てなくてもアタシたちの体全～部キミの好きにしていいんだからね
56 //3近	ヒロイン	「	次はキミの番だね メリッサ、2人で両側から脱がせちゃお？
57 //9近	ヒロイン2	「	はあい♡ じゃあ脱がせちゃいます！ せ～の んしょ ん はは チンコもうガチガチに勃起して反り返ってる♡
58 //3近	ヒロイン	「	チンコこんなに大きくて偉いね♡ 今から2人で空っぽになるまで精液出し尽くしてあげるから
59 //9極近小声	ヒロイン2	「	ふふ じゃあまずはキスから ほら、アタシの目じっと見て んん んちゅ れろ あん んふ ちゅっちゅ いい感じ♡
60 //9極近小声	ヒロイン2	「	ちゅく ちゅぶ ちゅばあ ちゅぶぶ れろ れろお んああ ちゅく ちゅっちゅ んちゅ れろん れろ れろ れろお れろ
61 //3極近小声	ヒロイン	「	ふふふふ キスしながら手コキ始めちゃった ならアタシはキミの耳舐めながら乳首いじってあげる んちゅ ちゅく ちゅばあ
62 //9極近小声	ヒロイン2	「	んん ちゅっちゅ ちゅく ちゅばあ ちゅぶ んちゅう あん ちゅうう ちゅっちゅ れろお れろ れろ れろん ちゅっぱ
63 //9極近小声	ヒロイン2	「	あん ちゅく れろ れろお れろん ちゅっちゅ ちゅく ちゅぶぶ んあ ちゅうう ちゅっぱ れろお れろん れろ れろ
64 //3極近小声	ヒロイン	「	はあああ ちゅっぱ れろ れろお れろん ちゅぶぶ ちゅっちゅ ちゅうう れろお れろ れろん れろ ちゅばあ れろ

65	//3極近小声	ヒロイン	「んはああああ れろ れりゅ れろん ちゅっぱ ちゅぶぶ んちゅ ちゅう ちゅばあ れろお れろ れろ れろん れろ	」
66	//9極近小声	ヒロイン2	「間近で見るとますますキュートな顔してるねキミ♡ 狙い定めてよかったあ んちゅ んん ちゅっぱ ちゅう ちゅっぱ	」
67	//9極近小声	ヒロイン2	「あん ちゅう ちゅっぱ ちゅぶぶ れろ れろお れろ れろん ちゅく ちゅう んちゅ んん ちゅばあ ちゅっちゅ	」
68	//3極近小声	ヒロイン	「んう ちゅっちゅ ちゅばあ んちゅ れろん れろお れろ れろ ちゅく んちゅ ちゅう ちゅっぱ ちゅぶぶ んちゅ	」
69	//3極近小声	ヒロイン	「耳舐めと乳首いじりでも感じてるのわかるよ もっと興奮していいからね はあああ ちゅっぱ れろん れろ れろお ちゅく	」
70	//9極近小声	ヒロイン2	「ちゅっぱ んん ちゅく ちゅぶぶ ちゅう ちゅっちゅ んちゅ れろお れろん れろ れろ ちゅっちゅ ちゅっぱ	」
71	//9極近小声	ヒロイン2	「んはああああ ちゅう れろん れろ れろ れろお ちゅく ちゅう ちゅっちゅ ちゅぶぶ ちゅっぱ ちゅう	」
72	//3極近小声	ヒロイン	「ちゅう んちゅ ちゅっぱ れろお れろ れろ ちゅう ちゅく あん ちゅばあ ちゅぶぶ ちゅっちゅ んちゅう	」
73	//3極近小声	ヒロイン	「れろ れろん れろ れろお ちゅぶ ちゅっぱ ちゅう ちゅっちゅ ちゅく んちゅ ちゅっぱ ちゅぶぶ はあああ	」
74	//9極近小声	ヒロイン2	「舌絡めてるとキミの感触直に伝わってくるよ もっとアタシの舌味わってえ んん ちゅう ちゅっぱ ちゅく んちゅ れろお	」
75	//9極近小声	ヒロイン2	「ちゅっちゅ ちゅう ちゅっぱ ちゅく んはあああ れろ れろお れろん れろお ちゅっぱ ちゅばあ ちゅっちゅ	」
76	//3極近小声	ヒロイン	「れろ れお れろん れろ ちゅっちゅ ちゅう んあ ちゅく んちゅ ちゅっぱ ちゅぶぶ ちゅっちゅ れろん れろ	」
77	//3極近小声	ヒロイン	「そのまわりラックスしてアタシたちに身をゆだねて されるがために ちゅく ちゅう れろお れろん れろ ちゅっちゅ	」
78	//9極近小声	ヒロイン2	「次は耳に息吹きかけて温めてあげる ゆいほ 行くよ セーの	」
79	//9極近小声	ヒロイン2	「はああああああああああああ すうう はああああああああああああああ すうう はああああああああああああああ	」
80	//3極近小声	ヒロイン	「はああああああああああああ すうう はああああああああああああああ すうう はああああああああああああああ	」
81	//3極近小声	ヒロイン	「ふふふふ ビクビク身悶えちゃってかわいい もう一回はあはあしてあげるね メリッサ、セーの	」
82	//9極近小声	ヒロイン2	「はああああああああああああ すうう はああああああああああああああ すうう はああああああああああああああ	」
83	//3極近小声	ヒロイン	「はああああああああああああ すうう はああああああああああああああ すうう はああああああああああああああ	」
84	//9近	ヒロイン2	「ねえそろそろこのおつきく勃起したチンコ舐めてもいい？	」
85	//3近	ヒロイン	「メリッサアタシもこの子のチンコ舐めたい〜	」
86	//9近	ヒロイン2	「ふふふ じゃあ一緒に舐めよ お兄さんよかったね	」
87	//9近	ヒロイン2	「こんな可愛い女子高生2人からダブルフェラしてもらえる機会なんてそうそうないよ	」
88	//9中低い位置	ヒロイン2	「んはあああ いただきます ちゅく ちゅう ちゅっちゅ れろ れろん れろお れろ れろ ちゅっぱ ちゅう ちゅっぱ	」
89	//3中低い位置	ヒロイン	「んはあああ いただきます ちゅく ちゅう ちゅっちゅ れろ れろん れろお れろ れろ ちゅっぱ ちゅう ちゅっぱ	」
90	//9中低い位置	ヒロイン2	「れろ れろん れろお れろ ちゅう ちゅく ちゅっぱ ちゅっちゅ んちゅう れろん れろお れろ れろれろ れろ	」
91	//9中低い位置	ヒロイン2	「んう ちゅっぱ ちゅぶぶ ちゅう んちゅ はああ んん ちゅく れろお れろ れろん れろお ちゅっぱ ちゅばあ	」
92	//3中低い位置	ヒロイン	「ちゅく ちゅっぱあ ちゅう あん れろ はふう れろお れろん れろ れろ ちゅっちゅ ちゅぶぶ ちゅばあ んちゅ	」
93	//3中低い位置	ヒロイン	「れろお れろん れろ れろ ちゅばあ ちゅっぱ ちゅっちゅ ちゅく んちゅう れろ れろん んふふ ちゅばあ ちゅく	」
94	//3中低い位置	ヒロイン	「ふふふ 舌でチンコの皮めくってあげる ちゅぶ ちゅく ちゅばあ あはは 亀頭露出しちゃった スーすーするねえ	」
95	//3中低い位置	ヒロイン	「れろ れろん れろお ちゅっぱ ちゅく ちゅぶぶ ちゅっちゅ ちゅう れろ れろん れろ ちゅばあ ちゅっちゅ	」
96	//9中低い位置	ヒロイン2	「ちゅばあ ちゅっふ ちゅっぱ んちゅ れろん れろお れろ れろ れろん んちゅ あん ちゅばあ ちゅっちゅ ちゅう	」
97	//9中低い位置	ヒロイン2	「2人のお口でキミのチンコ求めて奪い合ってる もっと舐めさせてね ちゅば ちゅっふ ちゅく んちゅ れろ れろ れろん	」
98	//9中低い位置	ヒロイン2	「今度は順番にチンコしゃぶろうよ 先ゆいほどうぞ アタシは玉の方攻めるから んん ちゅっぱ ちゅく ちゅう ちゅぶぶ	」
99	//9中低い位置	ヒロイン2	「ちゅっちゅ ちゅく んちゅ ちゅばあ れろお れろん れろ ちゅっちゅ ちゅう ちゅっぱ ちゅぶぶ れろ れろお れろん	」
100	//3中低い位置	ヒロイン	「いいの？ありがとう メリッサに習ったテク試させてもらうね んはあああ あむ んむう じゅぽ じゅっぽ じゅっぽ	」
101	//3中低い位置	ヒロイン	「じゅっぽ じゅっじゅ じゅぽ じゅっぽ んじゅ んん じゅっぽ ぐぼ じゅっじゅ じゅばあ じゅっじゅ じゅっぽ	」
102	//3中低い位置	ヒロイン	「ずそそそそそ ずずずず ずそそそそそそそそ んあ じゅっぽ じゅっぽ じゅぶぶ じゅば じゅっぽ じゅっぽ じゅっぽ	」
103	//9中低い位置	ヒロイン2	「ちゅっちゅ ちゅく ちゅばあ ちゅっぱ あん れろ れろ れろお れろ んちゅう ちゅっぱ ちゅぶぶ ちゅう ちゅばあ	」
104	//9中低い位置	ヒロイン2	「んちゅ んん ちゅう ちゅっぱ れろん れろお れろ れろ ちゅっちゅ ちゅっぱ ちゅぶぶ ちゅく れろん れろ れろ	」
105	//3中低い位置	ヒロイン	「ふふふ エロい音出てる やらし〜 じゅぶぶ じゅっぽ じゅっじゅ じゅぽ どう？キミもきもちよくなっへる？	」
106	//3中低い位置	ヒロイン	「じゅぽ じゅぶ じゅっぽ じゅっじゅ じゅばあ じゅっぽ	」
107	//9中低い位置	ヒロイン2	「ちゅく んちゅう んはあああ ちゅう ちゅっぱ ちゅっちゅ ちゅう ちゅぶぶ あん れろ れろん れろお れろ	」
108	//9中低い位置	ヒロイン2	「んふふ 玉くるくる舐めまわすのも意外と刺激あるでしょ ちゅぶぶ ちゅぽ ちゅばあ ちゅっちゅ ちゅっぱ	」
109	//3中低い位置	ヒロイン	「んじゅ じゅるる じゅっぽ じゅう じゅぽぽ じゅっぽ んはあああ メリッサそろそろ交代しよ ふふふ プロの技見せて〜	」
110	//9中低い位置	ヒロイン2	「んちゅ ちゅっちゅ ちゅばあ ちゅう ちゅく ちゅばあ ちゅっぱ れろん れろ れろ れろん れろ ちゅく ちゅばあ	」
111	//9中低い位置	ヒロイン2	「いいよ、交代ね んん ゆいほの唾液甘〜♡ じゅる じゅそそそそ じゅそそそそそそそ じゅっぽ じゅっぽ じゅそ	」
112	//3極近小声	ヒロイン	「ちゅく ちゅぶ ちゅばあ ちゅっぱ れろ れろん れろ れろ ちゅっぱ んちゅ はふう ちゅっちゅ ちゅう	」
113	//9中低い位置	ヒロイン2	「じゅっぽ じゅそそそそ ずずずず じゅっぽ じゅっぽ じゅっぽ じゅそ じゅそそそそそそ じゅそそそそそそ じゅばあ	」
114	//3極近小声	ヒロイン	「あはは キミ、女の子みたいな喘ぎ声出てるじゃん さすがメリッサ 腰ガクガク痙攣してるよ ちゅっぱ ちゅっちゅ ちゅう	」
115	//9中低い位置	ヒロイン2	「じゅるる じゅっじゅ じゅっぽ ずずず ずそそそそそそ じゅっふ じゅぽぽ じゅる じゅっぽ じゅっぽ じゅじゅっ	」
116	//9中低い位置	ヒロイン2	「じゅっぽ じゅぶぶ じゅっぽ じゅぽ じゅっぽ じゅじゅっ ずそそそそそそ んじゅ じゅるん んはあああ ずっず	」
117	//9中低い位置	ヒロイン2	「奥まで咥え込んで喉マンコで締め上げてあげる んく んぐ ずずずず じゅっじゅ じゅるるるるる じゅるる じゅるるる	」
118	//9中低い位置	ヒロイン2	「ひゅごごご ひゅく ひゅごごごご じゅる ひゅごごごご ひゅごご ひゅごごごごご ひゅく ひゅごごごごご	」
119	//9中低い位置	ヒロイン2	「じゅる じゅそそそそ じゅそそそそそそそそ じゅっぽ じゅっぽ じゅっぽ じゅるる ひゅく ひゅるる	」
120	//9中低い位置	ヒロイン2	「ひゅく ひゅごごごごごご ひゅるるる ひゅごご ひゅごごごごごごごご ひゅご じゅる じゅるる じゅっぽ じゅっぽ	」
121	//9中低い位置	ヒロイン2	「チンコから先走りどんどん溢れてくるよ？ ふふふふ ひゅご ひゅごご ひゅごごごごごごご ひゅく ひゅるる ひゅるるる	」
122	//9中低い位置	ヒロイン2	「ひゅるるる ひゅく ひゅご ひゅごごごごごごごごご じゅっじゅ じゅる じゅそそそそそそそそ じゅっぽ じゅっぽ	」
123	//9中低い位置	ヒロイン2	「じゅっじゅっじゅ じゅそ じゅそそそ じゅそそそそそそそそそ ずずずず じゅる じゅぽ じゅぽ じゅっぽ	」
124	//9中低い位置	ヒロイン2	「じゅっぽ じゅっぽ じゅっぽ じゅっぽ じゅる じゅそそそそそそ じゅそそそそそそ じゅそそそそそそ じゅばあ	」
125	//9中低い位置	ヒロイン2	「んはあああ ひゅく ひゅるる ひゅごご ひゅごごごごごごごご ひゅごごごご ひゅるるる ひゅる ひゅるるる	」
126	//9中低い位置	ヒロイン2	「ずそそ ずそそそ ずそそそそそそそ じゅっぽ じゅっぽ じゅっぽ じゅっぽ じゅっぽ じゅっぽ ずずずずず ずそそそ	」
127	//3極近小声	ヒロイン	「んはあああ ちゅく ちゅばあ ちゅう れろお れろ れろん れろ ちゅっぱ ちゅばあ ちゅっちゅ んちゅ ああん	」
ヒロイン			演技指示 あまあまで優しく楽しそうに言葉責めをする	」
ヒロイン2			演技指示 あまあまで優しく楽しそうに言葉責めをする	
128	//3極近小声	ヒロイン	「ねえ気持ちいい？気持ちいいなら素直に口に出してチンポしゃぶられて気持ちいいですって言ってごらん？ ちゅっぱ ちゅぶぶ	」
129	//3極近小声	ヒロイン	「ふふふふ 気持ちいい〜もっとして〜ってアンアン喘いじゃってかわいい れろん れろお れろ れる ちゅく ちゅばあ ちゅう	」
130	//3極近小声	ヒロイン	「こんな最高の体験したらもうアタシたちのこと忘れられなくなっちゃうね ちゅぶ ちゅっぱ ちゅう ちゅっちゅ んちゅ	」
131	//3極近小声	ヒロイン	「でもアタシたちがイっていいって言うまでイっちゃダメだからね？ ちゅく ちゅばあ ちゅっちゅ ちゅう んちゅ んふ	」
132	//3極近小声	ヒロイン	「キミはただ気持ち良さに浸って必死に精液作ってればいいの ちゅう んはあああ れろ れろお れろん れろ ちゅっちゅ	」
133	//3極近小声	ヒロイン	「キミのチンコはアタシたちのものなんだから ちゅばあ ちゅっちゅ ちゅう れろん れろ ちゅく ちゅっぽ	」
134	//3極近小声	ヒロイン	「あは 何、キミ女の子に命令されて喜んでいるの？ この変態！ もう男の子やめたら？ ちゅっちゅ んちゅ ちゅっぽ ちゅう	」
135	//3極近小声	ヒロイン	「エロ犬♡素人童貞♡ザーメン製造機♡腰振り人形♡都合のいい肉パイプ♡マゾチンポ♡ ちゅっちゅ ちゅく ちゅう れろお れろ	」

132	132 //9中低い位置	ヒロイン2	「ちゅっぱ ちゅうう ちゅく ちゅばあ ちゅっちゅ れろお れろん れろお れろ れろ れろ ちゅっちゅ ちゅっぱ ちゅぶぶ
137	137 //9中低い位置	ヒロイン2	「はい、一旦ストップ そろそろ限界近くなってきちゃったもんねえ 顔ももっといやらしいことしたいって表情でいっぱいだもん
138	138 //3極近小声	ヒロイン	「ちゅばあ ちゅうう ちゅっちゅ れろん れろ れろお れろ ちゅっぱ ちゅぶぶ ちゅばあ ちゅうう れろ れろん
139	139 //9極近小声	ヒロイン2	「ねえ、アタシたち2人のうちどっちから先にセックスしたい？キミが選んでよ ふふふふふ ちゅうう ちゅっぱ ちゅっちゅ ちゅく
140	140 //3極近小声	ヒロイン	「ちゅうう ちゅっぱ れろん れろお れろ れろ れろん れろ ちゅうう ちゅっちゅ ちゅく ちゅっぱ ちゅうう
141	141 //3極近小声	ヒロイン	「んふふ それアタシも気になるなあ ねえ、どっちがいいの？ アタシの清楚でほほ新品同様のキツキツマンコか ちゅぶ ちゅばあ
142	142 //9極近小声	ヒロイン2	「ちゅうう ちゅばば ちゅっちゅ ちゅく ちゅっぱ ちゅうう れろ れろ れろお れろん れろ ちゅっぱ ちゅうう んっちゅ
143	143 //9極近小声	ヒロイン2	「えぐいテクでチンコ締め付けちゃうアタシのピッチマンコか、どっち？ 早く選んでえ ちゅぶぶ ちゅつぷ ちゅっぱ ちゅうう
144	144 //3極近小声	ヒロイン	「ちゅく ちゅっぱ ちゅぶぶ ちゅうう ちゅばあああ れろお れろ れろん れろ れろ れろ ちゅうう ちゅっぱ ちゅぶぶ
145	145 //9極近小声	ヒロイン2	「ちゅく ちゅっぱ ちゅく ちゅばあ ちゅく ちゅっちゅ ちゅうう ちゅっぱ ちゅく れろ れろん れろ れろ れろお れろ
146	146 //9極近小声	ヒロイン2	「時間あげたからもう決まったよね？ ほら、お願いしてみろ アタシたちとエッチしたいんでしょ？ ちゅうう ちゅく ちゅばあ
147	147 //3極近小声	ヒロイン	「ちゅく ちゅっぱ ちゅぶぶ ちゅうう ちゅっちゅ れろ れろ れろ れろ れろ れろ ちゅく ちゅっちゅ ちゅっぱ
148	148 //3近	ヒロイン	「大きな声で、僕のおちんちん入れさせてくださいって、言いなさい キミがどうしたいのか、はっきりと口に出すの
149	149 //9極近小声	ヒロイン2	「れろ れろん ちゅばああ ちゅく ちゅっぱ ちゅぶ ちゅぶぶ ちゅっぱ ちゅうう れろ れろお れろん れろ れろ
150	150 //3近	ヒロイン	「ふふふふ アタシとしたいんだ スェアンキュー♡ じゃあおまんこ広げるから入れちゃっていいよ ちゅ ちゅうう あん ちゅ ちゅばあ
151	151 //3近	ヒロイン	「ちゅうう きたあ キミのチンコ飲み込んでしまった いいよ アタシもこれが欲しかったの あん ちゅうう あん あん ちゅばああ
152	152 //3近	ヒロイン	「ちゅ ちゅうう あん あん あん ちゅ ちゅばあ ちゅうう あん あん ちゅうう あん ちゅうう あん あん あん あん
153	153 //3近	ヒロイン	「チンコ好きい ずっと入れてたい あん あん ちゅく やん あん あん ちゅ ちゅうう ちゅ ちゅばあ あん あん あん あん
154	154 //3近	ヒロイン	「チンコ反り返ってるせいでカリがGスポットに直撃してる ピンポイントで弱いトコ攻められちゃってる あん あん あん
155	155 //3近	ヒロイン	「ちゅ ちゅばあ あん あん あん ちゅ ちゅうう あん あん あん あん あん ちゅうう あん あん あん あん
156	156 //3近	ヒロイン	「そのまま アタシを孕ませるつもりで突きまわってえ ちゅばあ あん ちゅ ちゅばああ あん あん あん ちゅうう ちゅく ちゅばあ
157	157 //3近	ヒロイン	「ちゅばあ ちゅく ちゅばあ あん ちゅ ちゅうう あん あん あん あん ちゅ ちゅばあ ちゅく ちゅばあ ちゅく
158	158 //3近	ヒロイン	「ちゅ ちゅばあ ちゅうう あん あん あん あん あん ちゅ ちゅばあ ちゅうう あん あん ちゅ ちゅばあ ちゅく ちゅばあ
159	159 //3近	ヒロイン	「素人童貞にイカされる 強制的に絶頂させられちゃう ひゃあ あん あん あん あん ちゅ ちゅうう ちゅ ちゅばあ
160	160 //3近	ヒロイン	「ちゅ ちゅばあ あん あん あん あん あん あん あん あん あん あん あん あん あん あん あん あん あん あん
161	161 //3極近小声	ヒロイン	「ちゅばあああ ちゅぶ ちゅ ちゅばあ ちゅ ちゅばあ ちゅ ちゅばあ ちゅ ちゅばあ ちゅ ちゅばあ ちゅ ちゅばあ
162	162 //9極近小声	ヒロイン2	「ちゅっぱ ちゅうう ちゅく ちゅばああ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ
163	163 //9極近小声	ヒロイン2	「れろ れろお れろん れろ ちゅく ちゅく ちゅく ちゅく ちゅく ちゅく ちゅく ちゅく ちゅく ちゅく ちゅく
164	164 //9極近小声	ヒロイン2	「ちゅっぱ ちゅく ちゅうう ちゅっちゅ れろ れろん れろ れろ れろお ちゅく ちゅうう ちゅばあ ちゅぶ ちゅっちゅ
165	165 //9極近小声	ヒロイン2	「ちゅ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ
166	166 //9極近小声	ヒロイン2	「ちゅく ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ
167	167 //9極近小声	ヒロイン2	「相手の反応に合わせて激しくしたり優しくしたりスピードを使い分けて ちゅばあ ちゅっぱ ちゅうう ちゅっちゅ れろん れろ
168	168 //9極近小声	ヒロイン2	「ちゅばあああ ちゅく れろお れろ れろ ちゅく ちゅく ちゅく ちゅく ちゅく ちゅく ちゅく ちゅく ちゅく ちゅく
169	169 //9極近小声	ヒロイン2	「そうそうその調子 勃起維持してピストンに集中して ちゅうう ちゅっぱ れろお れろん れろ れろ ちゅく ちゅばあ
170	170 //9極近小声	ヒロイン2	「れろ れろお れろん れろ れろ ちゅばあ ちゅっちゅ ちゅぶぶ ちゅ ちゅばあああ ちゅく ちゅうう ちゅっぱ
171	171 //9極近小声	ヒロイン2	「ちゅば ちゅっちゅ ちゅうう ちゅばあああ れろん れろお れろ れろ ちゅっぱ ちゅうう ちゅっちゅ ちゅく ちゅばあ
172	172 //9極近小声	ヒロイン2	「いいよ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ
173	173 //9近	ヒロイン2	「あーあ 強めのピストンで盛大に潮吹いて昇天しちゃった ちゅっぱ ちゅうう ちゅく ちゅばあ ちゅっちゅ ちゅばあああ
174	174 //9近	ヒロイン2	「でもチンコで女の子イカせちゃうなんてキミもすごいじゃん れろ れろお れろん れろ れろ ちゅっぱ ちゅうう ちゅっぱ
175	175 //9近	ヒロイン2	「さて次はお待ちかねのピッチマンコの番だよ
176	176 //9近	ヒロイン2	「仰向けになって 足開いてひっくり返ってくれるかな？ そう、ちんぐり返しのポーズ
177	177 //9近	ヒロイン2	「あははは アナルの穴までキミの恥ずかしいとこ丸見えだよ
178	178 //9近	ヒロイン2	「じゃあアタシが上からマンコに入れちゃうね ちゅうう ちゅ ちゅ ちゅ ちゅ ちゅ ちゅ ちゅ ちゅ ちゅ ちゅ ちゅ
179	179 //9近	ヒロイン2	「ちゅばああ ちゅく ちゅく ちゅく ちゅく ちゅく ちゅく ちゅく ちゅく ちゅく ちゅく ちゅく ちゅく ちゅく ちゅく
180	180 //9近	ヒロイン2	「マンコが押し広げられる感覚たまらない ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ
181	181 //9近	ヒロイン2	「ちゅ ちゅ ちゅ ちゅ ちゅ ちゅ ちゅ ちゅ ちゅ ちゅ ちゅ ちゅ ちゅ ちゅ ちゅ ちゅ ちゅ ちゅ ちゅ ちゅ
182	182 //9近	ヒロイン2	「ちゅばあ ちゅうう ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ ちゅばあ
183	183 //9近	ヒロイン2	「アタシの杭打ちピストンどうかなあ 気持ち良すぎて何も考え



209	//3極近小	ヒロイン	「そうそう、メリッサってすごいんだよ 何しろ数万人に1人のたわらじめの名器の持ち主だって噂なんだから ふううう んふ」	」
210	//3極近小	ヒロイン	「こめだわらみたいにマンコの入り口と真ん中と奥の三カ所でぎゅうぎゅうに締め付けちゃうんだって ちゅく ちゅばあ ちゅっちゅ」	」
211	//3極近小	ヒロイン	「ちゅっぱ ちゅく ちゅうう んはあああ ちゅく れろん れろ れろお れろ ちゅうう ちゅふふ ちゅっぱ ちゅっちゅ」	」
212	//3極近小	ヒロイン	「ヒダヒダの弾力と凹凸が亀頭に引っかかってとてつもなく気持ちいいんじゃない? ちゅばあ ちゅっちゅ ちゅく ちゅちゅ ちゅっぱ」	」
213	//3極近小	ヒロイン	「キミも我慢しないでヨリ狂っちゃっていいんだよ れろん れろ れろ ちゅうう ちゅっぱ ちゅっちゅ ちゅく ちゅっぱ」	」
214	//3極近小	ヒロイン	「ちゅばあ ちゅっちゅ ちゅうう んはあああ ちゅく れろお れろん れろ れろ れろ ちゅばあ ちゅうう ちゅっぱ」	」
215	//3極近小	ヒロイン	「イキそうなの? なら射精許可出して下さいっておねだりしてごらん? れろん れろお れろ れろ れろお ちゅっぱ ちゅふ」	」
216	//3極近小	ヒロイン	「ふふふふ ますますビクビクしてきた そうそう 必死に媚びるのよ プリーズ プリーズって んふ ちゅうう ちゅっぱ れろ」	」
217	//3極近小	ヒロイン	「年下の女のマンコに負けて敗北射精しちゃえ 変態アクメキメちゃえ ちゅば ちゅく ちゅうう ちゅばあ ちゅっちゅ」	」
218	//3近	ヒロイン	「ほらいけ! いけ! いけ! イッちゃええええええええ! びゅー びゅー びゅー びゅー びゅくっ びゅくっ びゅくっ」	」
219	//3近	ヒロイン	「ふふふふ いっぱい出てる 白いおしっこ気持ちいいね〜 ちゅく ちゅっぱ ちゅっちゅ れろ れろん れろお れろ れろ」	」
220	//9近	ヒロイン2	「はあ はああ はあ はああ はあ はああ はあ ふううう 気持ちよかったあ キミもいっぱい中出してきて偉かったねえ」	」
221	//3近	ヒロイン	「ふふふふ ちゅっちゅ ちゅうう ちゅっぱ ちゅく れろ れろん れろお ちゅっちゅ ちゅうう ちゅふふ ちゅばあ」	」
222	//9近	ヒロイン2	「れろ れろお れろ れろ ちゅく んはあああ ちゅっちゅ ちゅうう ちゅばあ ちゅふふ ちゅく れろ れろ れろん」	」

行番号	//位置指示	役	文
シーン6. セントジュリアン 滞在ホテル・午後11時			
1 //9近	ヒロイン2	「	ああああああああ ホテルのベッドふかふかで気持ちいい〜 これがあるから泥のようにぐっすり寝られるんだよ
2 //3近	ヒロイン	「	ふうううう んん〜〜 今日もいっぱい働いたね〜
3 //3近	ヒロイン	「	はあ………… 思えばこの数週間ほんとにエネルギーギッシュな毎日だった…
4 //3近	ヒロイン	「	最初の予定とはだいぶ違っちゃったけど、これはこれでいい経験になったと思う
5 //3近	ヒロイン	「	メリッサがいい人でほんとに良かったあ
6 //9近	ヒロイン2	「	…どうかな、アタシはそんな褒められた人間じゃないし……今後もきつとこういう生き方しかできないから
7 //9近	ヒロイン2	「	ねえ、ゆいほはさ……来年もまた海外に来れる？
8 //9近	ヒロイン2	「	もしお金があったとしても、こうやってまたアタシとつるんでくれる？
9 //3近	ヒロイン	「	うーん…お互い大学受験も控えてるし、もう遠出はできないでしょ
	ヒロイン2		演技指示 “キスしよ” は疑問形ではなく強い意志で “キス”と”しよ”の間で止めたりせずにスラッと一気に
10 //9近	ヒロイン2	「	…そうだね、アタシもわかってた ……ねえゆいほ…キスしよ
11 //3近	ヒロイン	「	ちょ、どうしたのよ突発的に？
12 //9近	ヒロイン2	「	何となく…寂しくなっちゃって
13 //3近	ヒロイン	「	いいけど…女の子同士は初めてだから
14 //9近	ヒロイン2	「	アタシだってキスのやり方知らないもん
15 //3近	ヒロイン	「	ふふっ…おいで？メリッサ
16 //3極近小声	ヒロイン	「	んんっ ちゅ ちゅく んちゅ ちゅう ちゅっちゅ ちゅぶ ちゅばあ ちゅく ちゅぶぶ ちゅう ちゅっちゅ んちゅ
17 //9極近小声	ヒロイン2	「	んんっ ちゅ ちゅく んちゅ ちゅう ちゅっちゅ ちゅぶ ちゅばあ ちゅく ちゅぶぶ ちゅう ちゅっちゅ んちゅ
18 //3極近小声	ヒロイン	「	はああああああああ すうう はああああああああああ すううう はああああああああああ すううう
19 //9極近小声	ヒロイン2	「	はああああああああああ すうう はああああああああああああ すううう はああああああああああ すううう
20 //3極近小声	ヒロイン	「	ちゅく ちゅぶ ちゅっちゅ んちゅ ちゅう ちゅぶぶ ちゅく ちゅっぱ ちゅっちゅ んちゅ ちゅく ちゅぶぶ
21 //9極近小声	ヒロイン2	「	ちゅく ちゅぶ ちゅっちゅ んちゅ ちゅう ちゅぶぶ ちゅく ちゅっぱ ちゅっちゅ んちゅ ちゅく ちゅぶぶ
22 //9極近小声	ヒロイン2	「	こんな毎日がずっと続けばいいのに、同じ時間は2度とは訪れないんだね
23 //3極近小声	ヒロイン	「	だからこそ、今しかないこの瞬間を楽しもう？
24 //9極近小声	ヒロイン2	「	うん ちゅく ちゅぶ ちゅばあ ちゅっちゅ ちゅう んちゅ ちゅう ちゅっちゅ ちゅっぱ ちゅぶぶ ちゅう
25 //3極近小声	ヒロイン	「	ちゅく ちゅぶ ちゅばあ ちゅっちゅ ちゅう んちゅ ちゅう ちゅっちゅ ちゅっぱ ちゅぶぶ ちゅう
26 //9極近小声	ヒロイン2	「	んああ あん あん はああ んく ひあ はう あん あん あん ちゅく ちゅぶぶ ちゅっぱ ちゅう ちゅっちゅ
27 //3極近小声	ヒロイン	「	ふう あああ んう あん あん ふわああ やん んひ はう ちゅく ちゅぶぶ ちゅっぱ ちゅう ちゅっちゅ
28 //9近	ヒロイン2	「	んんっ エッチのノリと違って本当に心が通じ合ってる気がする
29 //3極近小声	ヒロイン	「	お互いの恥ずかしいところ全部見せ合ったもんね、ふふふ
	ヒロイン2		演技指示 ゆいほにつられてメリッサが笑う しかし、現実にはハッとし、心の声がこみ上げる 笑顔から辛そうな顔に一変する
30 //9近	ヒロイン2	「	ふふふふ……………うっ…離れたくない…！
	ヒロイン		演技指示 旅の中で成長したゆいほは動揺しない 慈愛に満ちた優しい眼差しをメリッサへ向ける
31 //3近	ヒロイン	「	……大丈夫、どんなに離れても絆は永遠だから
32 //9近	ヒロイン2	「	ゆいほさあ、初めて会った頃よりずっと強くなったよね
33 //3近	ヒロイン	「	それはメリッサがいたから
34 //9近	ヒロイン2	「	んっ！ゆいほ、好き！好き…！もっと繋がろう？
35 //3近	ヒロイン	「	アタシも好き♡
36 //3極近小声	ヒロイン	「	ああん あく んふ あん あん あん あん んひい んん んう はああ あん あん ふわああ んく んああ ふうう
37 //9極近小声	ヒロイン2	「	あん あん あん んん んはあ ふう あっ ああん はう ひあ あん あん んああ ふう あん あん あん
38 //3極近小声	ヒロイン	「	ひゃあ あく んはあ ん あん あん あん はふ んふう んう あん あん んあ んひ はああ ふわああ んん
39 //9極近小声	ヒロイン2	「	あん あん ひう んあ ふう んはあ あん あん あん んう あく ふわん んひ やん んああ あん あん あん
40 //3極近小声	ヒロイン	「	んああ あう んはあ あん あん あん あん あく んふう んん んひい ひあ ああん あん あん はああ
41 //9極近小声	ヒロイン2	「	あん あん あん あん んふう んん んく あう んはあ やん はああ あん あん あん ふわああ あふ んはあ
42 //3極近小声	ヒロイン	「	ちゅっちゅ ちゅく んちゅ れろ れろ れろお れろん ちゅう ちゅっぱ ちゅぶ ちゅっちゅ ちゅう ちゅく
43 //9極近小声	ヒロイン2	「	ちゅっちゅ ちゅく んちゅ れろ れろ れろお れろん ちゅう ちゅっぱ ちゅぶ ちゅっちゅ ちゅう ちゅく
44 //3極近小声	ヒロイン	「	ちゅう ちゅっぱ ちゅぶぶ ちゅく んちゅ れろ れろ れろ ちゅう ちゅく ちゅっちゅ れろお れろ れろん
45 //9極近小声	ヒロイン2	「	ちゅう ちゅっぱ ちゅぶぶ ちゅく んちゅ れろ れろ れろ ちゅう ちゅく ちゅっちゅ れろお れろ れろん
46 //3極近小声	ヒロイン	「	ちゅく ちゅばあ ちゅっちゅ んちゅ れろん れろお れろ ちゅっぱ ちゅる ちゅく れろ れろお れろん れろ ちゅう
47 //9極近小声	ヒロイン2	「	ちゅく ちゅばあ ちゅっちゅ んちゅ れろん れろお れろ ちゅっぱ ちゅる ちゅく れろ れろお れろん れろ ちゅう
48 //3極近小声	ヒロイン	「	はん んふう んああ あふ あん あん あん はう んん んひ はああ あく んう あん あん んく んはあ
49 //9極近小声	ヒロイン2	「	あん あん あん あん んく んう はああ んふう あく んう んふ あん あん あん あふ ふわああ あん
50 //3極近小声	ヒロイン	「	んう はああ あん あん ふわああ あく んん んはあ あん あん あん はふ んく んん んああ やん
51 //9極近小声	ヒロイン2	「	はう んふう あああ あく あん あん あん んん はああ んう はう んああ ひん んく あん あん あん あん
52 //3極近小声	ヒロイン	「	うう ああん んはあ ん んん んひい あん あん ふわああ あふ んう んあ あむ あん あん あん ふう
53 //9極近小声	ヒロイン2	「	あん あん あん んん んああ あう んく んはあ ふう あん あん んっ やん はああ ああん はう んう
54 //3極近小声	ヒロイン	「	んう あああ あふ んはあ あん あん あん あん んん ふわああ んく んああ ひう はふう んん んふう あああ
55 //9極近小声	ヒロイン2	「	あん あん あん あん はう んく あああ んう あん あん ふう んあ ああん はああ ひゃ あん あん あん
56 //3極近小声	ヒロイン	「	んはあ あう んん んふう あん あん あん んひ ふわああ あっ あああ やん はああ んく んあ あん あん
57 //9極近小声	ヒロイン2	「	あん あん あん あん んく ひう んう ああ ふあ んああ あん あん あん ふう ひゃ んはあ あああ
58 //3極近小声	ヒロイン	「	ああ ああ あああ あっ あっ あっ あっ あああああああああああああああ♡ はあ はあ はあ はあ はあ はあ
59 //9極近小声	ヒロイン2	「	ああ ああ あああ あっ あっ あっ あっ あああああああああああああああああ♡ はあ はあ はあ はあ はあ はあ
60 //3極近小声	ヒロイン	「	ちゅっふ ちゅう ちゅっちゅ ちゅぶ れろ れろお れろん ちゅく んちゅ ちゅぶぶ ちゅっぱあ ちゅ ちゅう
61 //9極近小声	ヒロイン2	「	ちゅっふ ちゅう ちゅっちゅ ちゅぶ れろ れろお れろん ちゅく んちゅ ちゅぶぶ ちゅっぱあ ちゅ ちゅう
62 //3極近小声	ヒロイン	「	ちゅく んちゅ はああああああああああ ちゅっちゅ ちゅぶ ちゅばあ ちゅく れろ れろ れろ れろお れろん
63 //9極近小声	ヒロイン2	「	ちゅく んちゅ はああああああああああ ちゅっちゅ ちゅぶ ちゅばあ ちゅく れろ れろ れろ れろお れろん

作品の  
あらすじ

JK『ゆいほ』は学校の夏休みにヨーロッパへ短期の語学留学に向かうが、  
財布を持ってくるのを忘れてしまう。  
何もせず日本へ帰国するか選択肢を迫られた彼女は、体で稼ぐ決意をする。  
そしてもう1人の娼婦『メリッサ』と出会った。  
彼女もまたバカンスに訪れたJKである。  
この出会いをきっかけに2人は、一緒に売りをすることに。  
果たして彼女たちを待ち受ける運命とは……？

質問 1

本作を演じてみての感想はいかがでしたか？

質問 2

もしあなたが本作の主人公のように、可愛いJKで、  
人生一度きりの海外旅行に来たのに、  
お金を持ってくるのを忘れていた場合、大人しく帰る？体で稼ぐ？

質問 3

これは他の声優さんより上手く演じられる！と思う技術はありますか？

質問 4

同人声優さんと一緒に海外旅行するなら誰としたいですか？  
またどの国に行きたいですか？

質問 5

本作では非日常をテーマに描きましたが、  
毎日に刺激がなく人生がつまらないと感じている人たちに対して、  
人生を楽しむコツを教えてください！